

目黒区美術館年報 平成 11 年度

目黒区美術館年報
平成11年度

目次

I. 展覧会	4
II. 教育普及	55
III. 入館状況	59
IV. 作品収集	60
V. 作品等貸出	62
VI. 刊行	63
VII. 区民ギャラリー	64
VIII. ボランティア	66
IX. 美術館実習	67
X. 名簿	68
XI. 施設	69
XII. 沿革	70
XIII. 案内	71

I. 展覧会

京友禅 きのう・きょう・あした展

会期：1999(平成11)年4月17日～6月6日(44日間)

会場：展示室ABC 展示ロビー エントランスホール ワークショップ

主催：目黒区美術館

担当：福永重樹(館長)、佐川夕子

京友禅は、元禄時代に扇絵師宮崎友禅斎によって創始された染色技法で、写実的な模様美を開花させたものである。近代に入って友禅染はあっという間に隆盛となり、廣瀬治助をはじめ幾多の先人先達は実に多くの新しい染色技法を工夫・開発・考案しながら時代の歩み・変化・流れに即応しながら染色芸術を営み振興させてきた。本展覧会では、友禅への認識と評価を高めるために、現在の京都に受け継がれている百近くの染色技法についてそれぞれに即した作品を、前期・後期の2期にわけ、約200点を展示した。

関連催事：講演会「楊子糊について」講師・山田忠夫(友禅作家)

● カタログ

寸法：25.7×16.0

デザイン：大向務/坂本佳子

ページ数：168ページ

内容：ごあいさつ(目黒区美術館館長 福永重樹) / 日本を代表する高度な技術と洗練され尽くした意匠・デザインを誇る友禅(目黒区美術館館長 福永重樹) / 図版/資料 染色の技法解説・作家略歴

● ポスター

サイズ：B2縦 A3縦

● チラシ

サイズ：A4縦

● 主要関連記事

・「染の美 伝統と可能性を探る」(館長 福永重樹)『朝日新聞』1999年5月13日



会場風景



B2ポスター

出品リスト

No.	作家名	作品名	作品技法	展示
1	青木 龍雲	色留袖 波に龍	ピース加工染	後期
2	青木 龍雲	訪問着 河原に鯉	ピース加工染	前期
3	天野 朝春	訪問着 花遙	絞りローケツ	後期
4	天野 朝春	訪問着 花舞	絞りローケツ	前期
5	井倉 一嘉	訪問着 稜光雲	ロウケツ, 糊置	後期
6	井倉 一嘉	留袖 祥鶴三代	糸目, 糊置	前期
7	伊砂 久二雄	立木文様	型絵染	前期
8	伊砂 久二雄	流水文様	型絵染	後期
9	伊砂 久二雄	北山杉文様	型絵染	前期
10	伊砂 久二雄	柳文様	型絵染	後期
11	伊砂 久二雄	樹林文様	型絵染	前期
12	伊砂 利彦	ドビュッシー作曲 前奏曲集 花火のイメージより	型絵染	前期
13	伊砂 利彦	ドビュッシー作曲 前奏曲集 帆のイメージより	型絵染	前期
14	伊砂 利彦	ドビュッシー作曲 前奏曲集 沈める寺のイメージより	型絵染	前期
15	伊砂 利彦	スクリヤービン作曲 焔に向ってのイメージより	型絵染	前期
16	伊砂 利彦	蠟描疋田 小袖文様に惹かれて 懐古	蠟緞染	前期
17	伊砂 利彦	蠟描疋田 小袖文様に惹かれて 無機的表现の描疋田	蠟緞染	前期
18	伊砂 新雄	能シリーズ 女郎花	型絵染	後期
19	伊砂 新雄	能シリーズ 雪	型絵染	前期
20	石田 凱宣	訪問着 春来	蒔糊, 糸目友禪	前期
21	石田 凱宣	訪問着 梅花春想	色糊たたき, 糸目友禪	後期
22	井上 清造	木乃花咲耶姫	糸目手拙友禪染, 手刺繍	前期
23	井上 清造	エロスの誕生	糸目手拙友禪染, エアブラシ染, 金泥描	後期
24	井隼 慶人	KIMONO	蠟緞染	前期
25	井隼 慶人	スペイン旅行	蠟緞染	後期
26	上野 正晃	春輝	木目染	後期
27	大久保 直丸	北北西の風	ローケツ染 (酸性染料)	後期
28	大久保 直丸	ラベンダーの風と音	ローケツ染 (酸性染料)	前期
29	大西 廣明	訪問着 追憶	蠟壺出し (蒔糊緑蓋法彩色による)	通し
30	大西 廣明	訪問着 街象 (詩をもつ窓)	蒔糊 (蒔糊法を用いる), 蠟伏せ彩色による	通し
31	大箭 秀次	松竹梅	和染紅型	後期
32	大箭 秀次	黒地桜紅葉	和染紅型	前期
33	岡島 重雄	葉果文様	型染友禪	前期
34	岡島 重雄	鯛尽し	型染友禪	後期
35	小川 靖弘	玄花	ろう線描	前期
36	小川 靖弘	玄緑	ろう版	後期
37	小川 叔子	宵嶺	型染	前期
38	小川 叔子	花筏	型染	前期
39	小川 叔子	玉襷	型染	後期
40	小川 叔子	花篋	型染	後期
41	小倉 淳史	絞り染訪問着 蘆さわぐ	絞り染	前期

No.	作家名	作品名	作品技法	展示
42	小倉 淳史	絞り染絹訪問着 菱歌	絞り染	後期
43	景山 雅史	里山	木版更紗	後期
44	景山 雅史	メナム河	木版更紗	前期
45	景山 雅史	タバストリー	木版更紗	通し
46	笠原 祥永	色留袖 八幡平	蠟染彩色友禪	後期
47	笠原 祥永	黒留袖 京洛園	蠟染彩色友禪	前期
48	片山 一雄	振袖 疋田絞り 乱菊	本疋田絞り, 刺繍	後期
49	片山 一雄	訪問着 乱れ疋田地 梅林模様	本疋田絞り, 刺繍	前期
50	兼先 恵子	IMPRESSION II - '98 WINTER GAMES -	糊型染, ステンシル	通し
51	兼先 恵子	IMPRESSION I - '98 WINTER GAMES -	糊型染, ステンシル	通し
52	兼先 恵子	てと手とやさしさ	ステンシル, パッチワーク	通し
53	兼先 恵子	ゴルフ小紋付け下げ着物 爽	糊型染	通し
54	河合 豊	裂取地紋起し	豆縵「卯の花染」	後期
55	河合 豊	玄渡	豆縵「卯の花染」	前期
56	川口 暁風	訪問着 ばさらルネサンス	ソメナイテックスに金蒔絵	後期
57	川口 暁風	訪問着 ばさらロココ調	リトグラフに金蒔絵	前期
58	木戸 源生	無双訪問着 十津川	糸目友禪, ローケツ染	前期
59	木戸 源生	訪問着 瀬音	糸目友禪, ローケツ染	後期
60	木村 勝美	訪問着 春の流れ	京友禪, 本蒔蠟染	前期
61	木村 勝美	訪問着 静かな会話	本蒔蠟染	後期
62	木村 信一	振袖 絞り桜に熨斗	絞りと友禪	前期
63	木村 信一	振袖 絞り裂取祇園祭	絞りと友禪	後期
64	黒田 暢	中振袖 苑	ロウ染	前期
65	黒田 暢	黒留袖 北山杉	ロウ染	前期
66	黒田 暢	訪問着 桜	ロウ染	後期
67	黒田 暢	中振袖 チューリップ	ロウ染	後期
68	黒田 暢	中振袖 姫りんご	ロウ染	前期
69	小糸 敏夫	三寧坂	和小紋	後期
70	小糸 敏夫	職人絵尽し	摺込友禪技法	前期
71	澁谷 和子	中振袖 熨斗崩し	型染	前期
72	澁谷 和子	希	型染	後期
73	澁谷 和子	結城小紋	型染	後期
74	澁谷 和子	中振袖 椿列	型染	後期
75	澁谷 和子	中振袖 松菱	型染	後期
76	澁谷 和子	るこう草	型染	後期
77	澁谷 和子	のうぜんかずら	型染	後期
78	澁谷 和子	蕪	型染	後期
79	澁谷 和子	竹	型染	後期
80	澁谷 和子	ねぎ坊主	型染	後期
81	白木 周生	振袖 富貴吉祥東ね熨斗	手描友禪	後期
82	白木 周生	振袖 王朝華文	手描友禪	前期

No.	作家名	作品名	作品技法	展示
83	瀬戸 隆	スペイン幻想	打たせ臈	前期
84	瀬戸 隆	スペインの山	打たせ臈	後期
85	相井 一男	訪問着 燦華	ロウフセ, ロウフブキ, 友禪加工	後期
86	相井 一男	訪問着 蒼華	ロウフセ, ロウフブキ, 友禪加工	前期
87	高尾 建三	摺金泥 宗達倣鹿		後期
88	高尾 建三	光琳八橋		前期
89	高橋 裕博	平網すくい織染箔訪問着 さくら	白あげ友禪	前期
90	谷 佳二郎	振袖 超新星	いろまきのり	通し
91	田畑 喜八	訪問着 天翔	友禪染	後期
92	田畑 喜八	訪問着 新世紀へ	友禪染	前期
93	玉村 咏	淑気	せきだし友禪	前期
94	玉村 咏	杲秋	ローケツ友禪	後期
95	田村 信之	訪問着 花ウド	本友禪染	後期
96	田村 信之	訪問着 風の道 (八ヶ岳熊笹)	本友禪, ローケツ染め, ダンマル染併用	前期
97	千地 泰弘	祇園祭	京友禪	後期
98	千地 泰弘	花鳥風月峰照南天文様	京友禪	前期
99	中馬 和子	振袖 グレー地雪柳に紫陽花文様振袖	手描染	後期
100	中馬 和子	訪問着 染分地藤文様紬訪問着	手描染	前期
101	辻本 雅俊	黒留袖 美瑛	彩墨友禪	前期
102	辻本 雅俊	絵額 小鹿	彩墨友禪	通し
103	寺谷 昇	訪問着 萌	ロー友禪	前期
104	寺谷 昇	訪問着 想夏	ロー友禪	後期
105	中川 善子	訪問着 萌ゆる野辺	さふらん花びら染, 縫いしめ絞り染	後期
106	中川 善子	訪問着 いちめんのなのはな第1章	なの花花びら染, 縫いしめ絞り染	前期
107	中條 弘之	振袖 花神	着色防染による無線友禪	前期
108	中條 弘之	訪問着 比良夕暮れ	着色防染による無線友禪	後期
109	中西 雅明	祇園祭 町屋風景	刷友禪	後期
110	中西 雅明	正羽取ロウケツタタキ疋田色々	複合加工	前期
111	中野 幸一	糊割横縞模様	彩一珍糊割染	後期
112	中野 幸一	どぜう	彩一珍糊割染	前期
113	中村 夢泉	海想譜	片栗染	前期
114	中村 夢泉	悠久のナイル	片栗染	前期
115	西嶋 武司	花風来	型染 (型糊防染)	前期
116	西嶋 武司	牡丹の図	型染 (型糊防染)	後期
117	西山 謙一	緑の野	総無線友禪	前期
118	西山 謙一	海に松	総無線友禪	後期
119	野原 蝶華	打掛 蝶、玉虫入り唐織打掛	蝶の翅の鱗粉転写蝶染	前期
120	野原 蝶華	訪問着 赤トンボ訪問着	とんぼの翅を布に応用	後期
121	羽田 登喜男	訪問着 春光瑞鳥	手描友禪	前期
122	羽田 登喜男	訪問着 秀花薫映	手描友禪	後期
123	羽田 登	訪問着 風恬月朗	手描友禪	前期

No.	作家名	作品名	作品技法	展示
124	羽田 登	訪問着 閑情淡遠	手描友禪	後期
125	浜野 生久	冬の花火	ボカシ染に着色抜染	後期
126	浜野 生久	キトラ浪漫	ボカシ染のみ	前期
127	日比野 明良	マドレー染 絵羽 湖のあけぼの	糊流し染	後期
128	日比野 明良	マドレー染 絵羽 鳴川千鳥	糊流し染	前期
129	福田 喜重	刺繍訪問着 茶色暈し 菱松文様	主に刺繍	前期
130	福田 喜重	刺繍訪問着 藍地裾暈し 連	主に刺繍	後期
131	福本 繁樹	訪問着 襲ね	ろう染	後期
132	福本 繁樹	訪問着 ほぞ	ろう染	前期
133	福本 潮子	ひさかた	絞り (茜, 矢車)	前期
134	福本 潮子	ほたる火	絞り (藍)	後期
135	古島 利平	本振袖	友禪染	前期
136	古島 利平	黒留袖	友禪染	後期
137	藤田 芳一	振袖	うつし染, 返し染, 桶絞り	前期
138	藤本 康雄	加工着尺 浮唐草	色ダンマル, 吹雪染, 点描	後期
139	藤本 康雄	加工着尺 聚楽文	ゴム版, スイメ絞り, スリ込彩色	前期
140	本郷 大田子	高山寺紅葉	虹染	後期
141	本郷 大田子	連山あさぼらけ	虹染	前期
142	正木 道保	着尺 片側付百花	カチン摺, ボカシ, ウツシノリ	前期
143	正木 道保	着尺 京洛の囃	カチン摺, ボカシ, ウツシノリ	後期
144	松木 眞澄	着尺 摺り疋田		後期
145	松木 眞澄	訪問着 松竹梅	小紋とぼかし, 手描友禪	前期
146	松木 眞澄	更紗屏風	和更紗 (地は堺更紗)	通し
147	松木 眞澄	着尺 両面異色頭はがし		後期
148	松本 輝夫	訪問着 疋田大霞	天然本藍染 (天然灰汁醗酵建), 辻ヶ花絞り	前期
149	松本 輝夫	訪問着 御所解	天然本藍染 (天然灰汁醗酵建), 蠟素描	後期
150	松山 靖史	コート	夾纈染	前期
151	宮村 宜昌	振袖 正倉院ぶどう唐草	蠟盤打出し鹿の子	通し
152	三好 一彩	スポットライト	辻ヶ花染, 桶出絞り, 帽子絞り, ローフキ染, 描絵	前期
153	三好 一彩	夢告花	辻ヶ花染, 桶出絞, 帽子絞, ローフキ染, 描絵	後期
154	村上 光男	訪問着 草木藍染訪問着	藍茶屋染	通し
155	村上 光男	几帳 藍茶屋染	藍茶屋染	通し
156	村田 隆夫	訪問着 豊	手描友禪加工	後期
157	村田 隆夫	訪問着 趣	手描友禪加工	前期
158	元橋 範人	流刻	スミ流し, ローケツ併用	後期
159	元橋 範人	望春	スミ流し, 型絵染, ローケツ併用	前期
160	森岡 功	訪問着 波潮	友禪とローケツ併用	後期
161	森岡 功	訪問着 夕風の浜辺	色糸目とローケツ併用	前期
162	森口 華弘	訪問着 香りの華	友禪	後期
163	森口 華弘	訪問着 おとずれ	友禪	前期
164	森口 華弘	留袖 光琳梅	友禪	前期

No.	作家名	作品名	作品技法	展示
165	森口 邦彦	訪問着 楔形黄海松茶文	堰出	前期
166	森口 邦彦	訪問着 輝	糸目友禪	前期
167	森口 邦彦	訪問着 藤波	蒔糊	後期
168	諸頭 博	色留袖 鶴	糊疋田	後期
169	諸頭 博	振袖 雪輪梅文様	糊疋田, 糸目友禪	前期
170	八幡 はるみ	縦縞暈縹浴衣	反応性染料、顔料によるスクリーンプリントその他の混合技法	前期
171	八幡 はるみ	変わり棒縞プリント浴衣	反応性染料によるスクリーンプリント	通し
172	山岡 古都	白川郷	手描友禪	前期
173	山岡 古都	フランス サントーシャベル	手描友禪, 箔に依る特殊技術	後期
174	山崎 修一	波音	糸目友禪とローフブキ	後期
175	山崎 修一	波路	糸目友禪とローフブキ	前期
176	山田 忠夫	訪問着 菊模様	楊子糊	通し
177	山田 忠夫	訪問着 御所解文様 春景	楊子糊	通し
178	山中 誠一	帯 更紗紋様	手摺木版画染	通し
179	山中 誠一	帯 宝尽し	手摺木版画染	通し
180	山中 誠一	訪問着 手摺木版画染訪問着	手摺木版画染	通し
181	山中 政次郎	着尺 立涌縞	手描友禪, 刷毛使用	前期
182	山本 唯与志	訪問着 泥象裂 葉影	ローケツ, シルクスクリーンに泥象裂併用染	後期
183	山本 唯与志	訪問着 泥象裂 月明	ローケツ, シルクスクリーンに泥象裂併用染	前期
184	山本 六郎	振袖 桃山文様	手描友禪, 本金摺箔	通し
185	横山 優	訪問着 大地の香り	漉絵友禪	前期
186	横山 優	訪問着 生命の共存	漉絵友禪	後期
187	横山 優	帯 箔袋帯 (生命の共存)	漉絵友禪	後期
188	横山 優	帯 和紙織帯六角 (大地の香り)	漉絵和紙織	前期
189	*****			
190	吉田 匡廣	振袖 花水木	手描友禪	前期
191	吉田 匡廣	振袖 コチニール染 望	手描友禪	後期
192	和田 光正	訪問着 金彩辻ヶ花	金彩砂子摺箔	前期
193	川口 暁風	帯 漆 袋帯		前期
194	川口 暁風	帯 綴 袋帯		後期
195	高橋 裕博	麻上布染帷 パイナップル	白あげ友禪	後期
196	*****			
197	福本 潮子	名古屋帯 水の風景	ぼかし染	後期
198	松山 靖史	袋帯	夾纈染	後期
199	松木 眞澄	型紙 摺り疋田		通し
200	松木 眞澄	絵摺 摺り疋田		通し
201	松木 眞澄	型紙 松竹梅 彫-六谷泰英		通し
202	松木 眞澄	華文の着物		前期
203	松木 眞澄	更紗の着物		前期
204	松木 眞澄	絞りと繡いの着物		前期
205	伊砂 利彦	ムソルグスキー 展覧会の絵 魔女の奇行のイメージより	蠟纈染	後期

No.	作家名	作品名	作品技法	展示
206	伊砂 利彦	振袖 松	型絵染	後期
207	伊砂 利彦	溪流	型絵染	後期
208	伊砂 利彦	流れ	型絵染	後期
209	伊砂 利彦	道成寺 序	型絵染	後期
210	伊砂 利彦	八重山の海	型絵染	後期
211	村上 光男	訪問着 藍染茶屋辻暈し	藍茶屋染	後期

新匠工芸会春季展

会期：1999(平成11)年5月12日～5月23日（11日間）

会場：区民ギャラリー

主催：目黒区美術館、新匠工芸会

担当：福永重樹（館長）

新匠工芸会は1947年に創設され、春と秋に展覧会活動を行っている。常に現代に即した創造的な作品であることを趣旨として制作された作品を展示紹介した。

● カタログ

作品リストコピー

寸法：25.5×36.0 c m 1 ページ

● ちらしなど

案内はがき

寸法：14.8×10.0 c m



会場風景

作品リスト

No.	作家名	作品名	寸法 (cm)
陶磁			
1	江口 滉	角皿 「長恨歌」	24×31×6 12枚
2	川原 康孝	鉢 「染付市松文平鉢」	27×3.7
3		鉢 「染付跳着走文平鉢」	22.5×3.7
4	甲本 章人	器	39×42×23
5	近藤 知子	泥彩幾何文鉢	34×34×14
6	皿谷 緋佐子	彩土文花器 「数珠玉」	16×35×23
7		彩土花皿 「泰山木」	径40×6
8	前田 昭博	白査捻面取壺	径32.2×37.5
9	安田 圭一	陶板 「三国志・桃園に義を結ぶ」	30×30 3枚
10	Peter Hamann	陶板 「翔」	30×35
11	後藤 乃婦子	黒天目・椿文花入	径15×30
12		花文陽刻皿	35×35×8
漆工			
13	冬木 偉沙夫	オブジェ 空に翔ける夢	50×110×160
14	望月 重延	乾漆 「芳春」	27×27×49
15	永田 一輝	盛器 「唐草紋」	30×30×6
16		パネル 「トゥルツリの町」	60×30
木工			
17	今井 歳郎	櫨拭漆蝸牛文文机	120×60×35
金工			
18	佐土 浩一	銀皿 「風」	30×30×5
19		切嵌め香り小筥	7.5×8.4×2.6
七宝			
20	近藤 久野	省胎七宝 「鹿と秋草飾茶碗」	12×12×7.5
21		省胎七宝 「ざくろの文茶碗」	12×12×7.5
22		省胎七宝 「リラの飾壺」	16×16×10
23		省胎七宝飾壺 「晩夏」	11×11×17
24		有線七宝茶入 「むべ」	7×7×9
25	水野 藍	七宝水指 「晩霜」	18×19×18
26	布施田 惇子	省胎七宝花瓶 「椿」	10×17
27		小さな花瓶	径10×10
28		「水鳥」	15×10
染織			
29	生島 潤子	帯 「あかねの垣根」	
30		帯 「白妙菊」	
31	伊砂 利彦	額 「翔Ⅰ」	80×120
32		額 「翔Ⅱ」	80×120
33	伊砂 新雄	飾布 「能シリーズ 松風」	160×120
34	井上 和子	タピストリー 「讃歌」	200×100
35	上原 晴子	着物 粋紗 「春宵」	

No.	作家名	作品名	寸法 (cm)
36	小川 良子	あかり 「はる2乗」	100×80 80×50
37	萩野 美穂子	タピストリー 「翔」	200×95
38	熊沢 厚子	暖簾 「プリズム」	200×85
39		暖簾 花もよう	200×85
40	桑島 順子	タピストリー 「華宴」	145×90
41	島野 径子	タピストリー 「風韻」	200×90
42	東海林 杏子	染織タプロー 「the sign of the wind」	50×60
43	鈴木 敬子	タピストリー 「マーラーによるアダージェット」	200×95
44	中村 夢泉	振袖 「片栗染・翔」	
45	長尾 紀寿	パネル 「闘牛・赤い角の牛」	180×90
46	星澤 美喜子	屏風 「芳樹」	130×70
47	宮崎 トキ	訪問着 「えんじゅ」	
48	宮下 章	訪問着 「春宵」	
49	元橋 範人	訪問着 「爽風」	
50	安岡 佳子	染額 「臨海暮色Ⅱ」	165×89
51	吉田 匡廣	訪問着 「雲海」	
52	赤塚 朱実	着物 「サラサドウダン」	
53	飯塚 美絵	タピストリー 「生命弾む」	150×190
54	小倉 美左	パネル 「夏の光の中で」	180×180
55	川上 貴子	タピストリー 「Everything is growing from the Earth, for the Earth」	250×180
56	川辺 美津子	パネル 「水の都へ」	120×85
57	神戸 久子	諸版染名古屋帯 「島陰」	
58		諸版染タピストリー 「童夢」	
59	熊谷 雅	パネル 「炭シリーズ」	190×120
60		タピストリー 「スルーⅠ」	180×117
61	呉羽 陽子	タピストリー 「朝風」	150×180
62	小高 みどり	額 「春のおとずれ」	80 2枚
63	佐々木 博子	タピストリー 「来春」	70×130
64	佐藤 百合子	タピストリー 「SNOW WAVE」	210×100
65		タピストリー 「SAVANNAⅢ」	120×170
66	矢川 由美子	タピストリー 「月朧」	250×200
67		紬織着物 「初夏の装」	
68	米山 美代	訪問着 「海辺の花・浜木綿」	
69		訪問着 「海辺の花・浜なす」	

第36回 朝日陶芸展

会期：1999(平成11)年6月12日～7月18日(32日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー エントランスホール ワークショップ

主催：目黒区美術館、朝日新聞社

担当学芸員：家村珠代

巡回スケジュール：1998年9月3日～9月8日	愛知	丸栄スカイル
1998年9月19日～10月18日	滋賀	陶芸の森信楽産業展示館
1998年10月21日～11月29日	福井	福井県陶芸館
1999年1月23日～2月21日	愛知	高浜市やきもの里かわら美術館
1999年2月28日～3月14日	岐阜	セラトピア土岐
1999年6月12日～7月18日	東京	目黒区美術館

現在の陶芸界の新しい動きを見極め、若い作家の登竜門として、広く美術愛好家から注目されている朝日陶芸展は、今回で36回目を迎えた。全国43都道府県から635点(536人)の応募があり、その中から「朝日陶芸グランプリ」の岡田秀明氏をはじめとする入賞9点、入選100点の作品を展示した。

● カタログ

寸法：21.0×29.7

ページ数：72ページ

内容：ごあいさつ(主催者)／第36回朝日陶芸展の審査を終えて(審査委員長 加藤清之)／審査委員、審査風景／審査委員審査所感、プロフィール／図版／第36回朝日陶芸展入選者リスト／朝日陶芸展応募表、朝日陶芸展応募一覧表／朝日陶芸展歴代入賞者一覧(第1回～第35回)／歴代グランプリ受賞作品

● ポスター

サイズ：A3

● チラシ

サイズ：A4

● 主要関連記事

- ・「炎の技にさわやか新風」『朝日新聞』1999年6月8日(夕刊)



会場風景



A3ポスター

出品リスト

No.	作家名	作品名	寸法 (cm)	
1	岡田秀明	スパイラル	60×90×90	朝日陶芸グランプリ
2	辻野友規美	組立作品	40×110×200	朝日陶芸秀作賞
3	後藤眞子	家	40×100×100	朝日陶芸秀作賞
4	金子信彦	FLOWER	100×40×40	朝日陶芸秀作賞
5	佐藤雅之	ぬけがら「空」	19×200×125	新人陶芸賞
6	浅野愛民	Harmony-III	40×135×25	特別賞 (川崎記念賞)
7	日野田 崇	Untitled (Crystalline Selfportrait)	82×61×35	陶芸奨励賞
8	青木 拳	composition	6×90×90	陶芸奨励賞
9	寺脇三貴	ALIVE	19.5×135×90	陶芸奨励賞
10	田端和樹夫	珠洲燻窯変組皿	35×22×22	
11	黒瀬收紀	織部刷毛目組皿	5×26×26	
12	小出甚吉	鉄結晶釉組鉢	6.5×75×50	
13	松嶋 弘	思想の空	82.3×48.5×27.5	
14	松嶋 弘	備前 器	17×49.7×49.7	
15	伊藤光則	折り紙の舞	25×170×50	
16	細川令子	風ヲキル	48×88×41	
17	亀井洋一郎	space - 物体Mの動き -	47×78×15	
18	鮫島 豊	異空間 CHAOS	31×102×51	
19	濱名ひとみ	ドレス	140×210×130	
20	松本 央	灰釉印花文長皿	7×85×36	
21	橋川充雄	練上鑄鉢	15×55.5×55.5	
22	Antonio Gonzalez	午後の闘牛の夫婦	180×45×40	
23	出口清廣	鮫肌釉器「息吹」	35×55×55	
24	川越紀宏	【意】	45×50×45	
25	高橋広道	KAMUI	90×60×60	
26	小峰 尚	as if ……	30×52×52	
27	中島美智子	FANTASIA	68×90×20	
28	谷口勇三	素時体-R	106×124×24	
29	安井元康	ノンタイトル	150×150×90	
30	小林俊介	溶解	48×31×26	
31	杉谷恵造	環	94×60×24	
32	谷 健治	染付さくらんぼ文大皿	10×50×50	
33	古谷 徹	細線流文大皿	7.5×51.5×51.5	
34	吉川修身	古染霽文大鉢	10×55×55	
35	寺川剛央	紅粉彩線刻文陶	59×31×31	
36	浦部喜子	Free	62×17×17	
37	加藤 佑	作品 '98-1	35×93×75	
38	佐藤 健	盛器2	95×106×40	
39	河見美左子	気流-98	65×40×40	
40	上田順康	祭器	60×46×29	
41	森 一藏	空体3	61×45×36	

No.	作家名	作品名	寸法 (cm)
42	水谷俊雄	女体	62×52×32
43	小野 司	雲の景	40×98×38
44	河端一海	青白磁地模様蓼草文鉢	12.5×52×52
45	金子政則	雲・花・風	9.5×63×63
46	岩田安弘	耀彩天目大皿	7.2×54×54
47	増田節子	土布の壺	24×70×60
48	浅野 哲	歴史的思考	150×55×30
49	渡辺志野	機械仕掛の休息	85×230×50
50	佐野恵子	コミュニケーション	83×90×90
51	阿 奴	阿氏の遺品	28×40×50
52	白木加寿恵	大地の詩	40×130×130
53	横尾 聡	木を見て森を見ず	100×200×8
54	辻 重利	作品98-7～サンティアゴ・デ・コンポステラへの道～	135×195×27
55	中島克童	灰釉組鉢	9×80×55
56	藤見俊一	備前鉢	9×53×47
57	大場久夫	盤	5×57×57
58	木村年克	層98.8 "CUBE"	40×30×30
59	佐野由美	Spirit	62×41×41
60	下村順子	アフリカ	74×105×162
61	榮 一男	土による鉄の表現 ○△□の構成	114×50×60
62	井出美鳳	紋	10×65×42
63	柿沼一郎	朽ちる	32×86×12
64	新美吉昭	嵐志野輪花組皿	5×30×30
65	吉岡 順	染付葛紋組皿 (絵変り) 6枚	3×27.5×27.5
66	浅見恭介	きゅうり組皿	6×65×130
67	鍛冶ゆう子	振レル物	62×170×170
68	石橋康和	遊星	49×125×105
69	山口重信	宇宙のリズムNo.3	32×80×90
70	嶋田敏生	嘆きの壁	38×15×70
71	越智龍一	花器 [合]	55×55×45
72	岩本幾久子	六根清浄	170×60×60
73	星 卷	日ようび	180×130×40
74	川澄健司	OUT OF PLACE ARTIFACTS	35.1×96.5×53
75	谷口輝己	Untitled 98-1	27×74×74
76	中田ナオト	内カラ出ルモノ	170×90×70
77	二十歩文雄	黒彩長方板	5×120×28
78	小畑裕司	白磁面取壺	22×45×45
79	野中 拓	天目深鉢	24×43×43
80	山口春利	白磁掛分扁壺	26×42×42
81	大竹 直	作品98	180×32×32
82	加藤 顕	ガイコツ	165×35×35

No.	作家名	作品名	寸法 (cm)
83	小林良巳	備前緋襷四方鉢	22×58×49.5
84	萩野萬寿子	練上大輪華	24×50×50
85	福森 資	失くせないもの	16×93×80
86	岡田裕子	BOX (TRIANGLE WAVE)	15×125×125
87	大江哲也	地文筥	21×32.5×32.5
88	櫻井靖子	HOLED BALL	40×40×40
89	三方敏行	トランスミグレーション	20×340×75
90	木村巳奈子	バラ色の人生	41×360×12
91	小畑旦子	YU-RI	20×183×75
92	坪山 進	悲誌 '98-2	70×50×24
93	慶野ことり	カニあるいは時空の舟	98×145×50
94	AGNES HUSZ	フォービトゥン ドゥリーム	25×33×73
95	岡本玉蕭	青緑玉磁縁飾鉢	9×25×25
96	崎村 久	白のかたち#3	12×40×30
97	鈴木勝詞	緋襷大壺	41×50×50
98	鈴木智尋	TWO Dogs	130×30×35
99	足達真弥	無題	25×35×35
100	富田美樹子	収穫物	45×60×30
101	厚川樹里	蹟	42×55×49
102	小西博雄	包容I	25×50×50
103	昼馬和代	水分に関する記憶	40×25×64
104	杉山史裕	緋の塔II	70×25×70
105	杉山史裕	緋の塔I	87×23×23
106	逸崎いつ子	△の階段	80×55×10
107	鈴木幸雄	飛鳥文鉢	59×40×39
108	森本 桂	備前花器	65×34×34
109	村山恵子	波動	65×40×40

第4回 昭和シェル石油現代美術賞展

会期：1999(平成11)年6月30日～7月18日(17日間)

会場：区民ギャラリー

主催：目黒区美術館、昭和シェル石油株式会社

担当：福永重樹(館長)

昭和シェル石油現代美術賞は埋もれた新進作家を発掘し、将来性ある才能を美術界に送り込むことを目的に創設され、毎年、一般公募して優秀作品に賞を授与し、受賞作品、入選作品を展示紹介している。

目黒区美術館区民ギャラリーでの展覧会開催は2回目であるが、本展では、準グランプリ作品2点、審査員賞3点、入選作品57点を展示、紹介した。

● カタログ

寸法：21×25.7

ページ数：46ページ

内容：審査所感(目黒区美術館館長 福永重樹、多摩美術大学教授 本江邦夫、フランス美術評論家連盟 岡部あおみ) / 図版 / 第4回昭和シェル石油現代美術賞入選者リスト

● ポスター

サイズ：B2



会場風景



B2ポスター

出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
1	仁戸部弓彦	稜線	1999	キャンバス、油彩	112.1×145.5
2	森本由美	s o u	1999	キャンバス、油彩	112.1×145.5
3	中村美知生	ぼくの領分99-423	1999	紙に謄写版、スクラッチ、カラーインク	116.5×91.0
4	福地英臣	トラウマ	1999	キャンバス、アクリル	145.5×89.4
5	出射 茂	花、赤、連続	1999	布、油彩、テンペラ	130.5×94.0
6	片岡洋之	BeaucoupFish-underworld	1999	綿布、パネル、油彩、アクリル	145.5×145.5
7	柴田高良	La Risurrezione復活	1999	アクリル	145.5×145.5
8	加藤凡子	まなざし	1999	キャンバス、油彩	112.1×145.5
9	河内孝夫	s q u a r e (広場)	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
10	山田明子	鳥	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
11	羽賀洋子	色彩の植物99-1	1999	パネル、麻紙、パステル	140.0×140.0
12	木村嘉子	JOH VI-5-1	1999	キャンバス、アクリル	145.5×97.0
13	小寺律子	耳をすまして	1999	キャンバス、油彩	145.5×145.5
14	杉村克子	'99-2 (Haha)	1999	パネル、古布	145.5×112.1
15	渡部達子	大地と空気と水と宇宙	1999	ミクストメディア	145.5×112.1
16	東本史郎	天使の贈物 (善良なる犬)	1999	ベニア、アクリル	144.0×144.0
17	広重 明	オリカエシー99-VII	1999	和紙、油、水性インク	140.0×70.0
18	広部雅己	現象、黄	1999	板、油彩	91.5×130.0
19	たかぎちようこ	手の中	1999	板、油彩、羽根	145.5×145.5
20	大野彩子	ガーベラ	1998	キャンバス、油彩	145.5×112.1
21	安藤文絵	PROMISE2	1994	エマルジョンパネル、テンペラ	156.0×138.0
22	佐藤賀子	玄関先	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
23	樋口晃子	隣の芝生	1999	キャンバス、パネル、油彩	73.0×81.0
24	宇野之雅	eveningtown	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
25	長谷川仁	Spase of sidebyside	1999	キャンバス、顔料、蜜蝋	139.0×116.0
26	岩尾恵都子	Afterdark II	1999	パネル、綿布、アクリル	112.1×145.5
27	相原康宏	孤独の旅路	1998	キャンバス、アクリル	145.5×112.1
28	窪田義和	みんな原点のなかーひびき	1999	パネル、綿布、油彩、テンペラ	122.5×145.5
29	大平 暁	刻-1998	1998	パネル、布、アクリル	91.5×140.5
30	渡部一也	ぶくー	1999	パネル、水彩紙、アクリル、岩絵の具	145.5×91.5
31	上田真生	ホシ	1999	キャンバス、油彩	130.3×130.3
32	日比野弘義	風が吹く	1998	キャンバス、油彩	53.0×45.5
33	青木トシイ	SOMETHING GREAT	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
34	前川和昭	スペース・ホワイト2	1999	パネル、木、土、漆喰	145.5×112.1
35	平野牧子	R O N D	1999	キャンバス、油彩	145.5×145.5
36	オバガフチタマダ	メダカが消えた…? (No1)	1999	キャンバス、油彩	145.5×97.0
37	藤井浩一郎	ガスの大地99-赤	1999	パネル、綿布、ワイヤー、アクリルペイント	144.0×143.0
38	堀由樹子	plants	1998	キャンバス、油彩	145.5×112.1
39	青山洋子	機会chance 9945	1999	アクリリック、綿布ほか	112.1×145.5
40	大家泰仁	夜の水槽	1999	キャンバス、油彩	145.5×89.4
41	土方由美子	ENVIRONMENT	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
42	中野麻子	人参 I	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
43	奥田直人	Violet to yellow green	1999	綿布、アクリル	145.5×145.5
44	伊丹弥生	あいまいな思い	1999	パネル、オイルスティック、ジェッソ、柿渋	112.1×145.5
45	門馬則雄	無題C-104	1999	古紙、シルクスクリーン、ニス	130.0×130.0
46	伊藤 孝	夢のおき場所	1999	キャンバス、アクリルガッシュ	145.5×112.1
47	山本太郎	日本画 C	1999	高知麻紙、膠、鎌倉朱、金泥、銀泥、半銀箔	97.0×145.5
48	藤本恭枝	不確かな場所	1999	キャンバス、油彩	112.1×145.5
49	森本 玄	cushions-piled	1998	綿布、油彩	92.0×75.0
50	平田清隆	作品 (990512)	1999	パネル、紙、水彩、ガッシュ	112.1×145.5
51	水野竜生	La cascade優	1999	キャンバス、油彩	145.5×112.1
52	石崎みゆき	SWIMMING	1999	キャンバス、油彩	112.1×145.5
53	白 京子	点字ブロック (弘明寺)	1999	キャンバス、アクリル	116.7×116.7
54	飯田桐子	Say Good-bye	1999	板、油彩	103.0×144.5
55	永井桃子	花が生まれる	1999	キャンバス、油彩	112.1×145.5
56	福本久人	発	1999	キャンバス、リキテックス	112.1×145.5
57	北浦信一郎	悪い癖	1999	キャンバス、和紙、アクリル	145.5×145.5
58	かねこゆき	文字と記号と図像	1999	和紙、石塑、インク	108.0×78.0
59	片山きよし	TALK&TALK	1999	キャンバス、アクリルペン	145.5×112.1
60	佐藤純也	untitled	1999	キャンバス、アクリル	145.5×145.5
61	川口美奈子	メッセージ	1999	キャンバス、油彩	145.5×145.5
62	柳沼英次	Landscape escape	1999	キャンバス、アクリル	145.5×112.1

手と目の冒険広場「色と形のカレイドスコープ」

会期：1999(平成11)年7月31日～9月19日(44日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール

主催：目黒区美術館

協賛：コダック株式会社

担当学芸員：降旗千賀子

目黒区美術館では、作品収集の他に美術館教育資料を積極的に収集・企画制作し、展示の補助やワークショップ活動において活用している。代表的なものに、画材と素材の美しさや機能性をビジュアルに並べた「画材と素材の引き出し博物館」、「手で考える」視点から収集している内外の造形性の高い構成玩具「トイ・コレクション」がある。今回の展示では、これらを当館所蔵の作品と組み合わせて展示し、色と形の夢を楽しむカレイドスコープを導入展示とした。展示を1. 広がる色と形のイメージ、2. 色のリズム“虹と遊ぶ”、3. 四角形の秩序“街づくり”や画材と素材の引き出し博物館などで構成し、それぞれのテーマごとに、作品を空間的に感じながらトイに触れ、遊べるコーナーも展示室内に設け、きっかけづくりや一緒に遊ぶための会場スタッフ“ハンズ・オン・スタッフ”を置いた。会期中は、多くのこどもや、親子で賑わい、来館者はいつもと違う美術館の空間を楽しんでいた。

●ポスター

B3版 デザイン：インフォメディア

●チラシ

A4版 デザイン：インフォメディア

●子供用チラシ

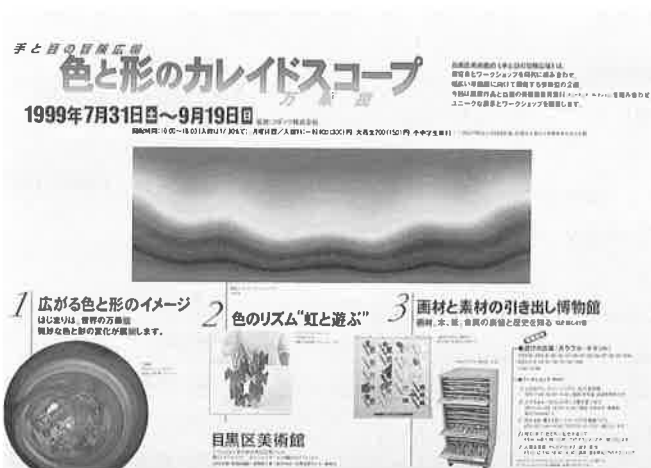
A4版 デザイン：インフォメディア

●主要関連記事

- ・「美術館と子ども」村田真／地域創造／1999.秋 vol.7／財団法人地域創造
- ・「学芸 ニュースナップ」『朝日新聞』1999年8月26日



展示風景



B3ポスター

出品リスト

1. 広がる色と形のイメージ『カレイドスコープ』 *作家名(国名)、作品名の順	マーク・ティックル(イギリス) Taper Glass Marble	CHROMATOPOIEMA 1972年 シルクスクリーン・紙/75.0×55.0 武内鶴之助 雲 1908-12年 パステル・紙/ (7点)
テリー・コリエ(アメリカ) Rainbow Storm	B・T・アンズレイ(アメリカ) Small Double Head Scope	武内鶴之助 虹のある風景 1909-10年頃 油彩・板/28.9×39.3
テリー・コリエ(アメリカ) Shaker Stonewave	シェリー・ナップ(アメリカ) Sundog	山中信夫 東京の太陽 1980年 ピンホール写真・紙/全7点のうちの2点
テリー・コリエ(アメリカ) Color Launcher	シェリー・ナップ(アメリカ) Starlit	山中信夫 マンハッタンの太陽 1980年 ピンホール写真・紙/全9点のうちの3点
ジャニス・チェスニック(アメリカ) Large Fiesta Floret	シェリー・ナップ(アメリカ) Ice Cube	太田喜二郎 雪の朝 1908-13年 油彩・キャンバス/74.2×50.0
ジャニス・チェスニック(アメリカ) Small Dichroic Pedestal	シェリー・ナップ(アメリカ) Bumble Bee	宇佐美圭司 プロフィールのこだま：積層 1976年 油彩・キャンバス/214.0×196.0
ヘンリー・パーージェソン(アメリカ) Moontide	テリー・コリエ(アメリカ) Cross Fire	宇佐見圭司 顔 1973-74年 シルクスクリーン・紙/74.5×55.3
ヘンリー・パーージェソン(アメリカ) Libation	デヴィッド・スギッチ(アメリカ) Suspended Green Orb Teleidscope	前田常作 9×9(人間波動粒子シリーズ) 1971-72年 アクリル・キャンバス/130.0×162.0
デビッド・カリッシュ(アメリカ) Peacock	2. 色のリズム“虹と遊ぶ” *以下すべて目黒区美術館蔵 *作家名、作品名、制作年、技法・材料、寸法の順	岡田謙三
細野朝士 MS	斐嘔 虹のエンバイラメント 1962年 油彩・キャンバス/177.0×522.0	
細野朝士 M×1		
細野朝士 MO	飯田善國 KOSMOS-WHITE 1964年 木・塗料/150.6×150.2×6.1	
ロイ・コーエン・ジラード(イスラエル) Fire Coral	飯田善國 KOSMOS-BLUE 1964年 木・塗料/155.4×156.0×6.1	
ロバート・クック(オーストラリア) Medium Spectascopes		
イマーゴ(アメリカ) Scepters	飯田善國	

雲と子供
1966年
油彩・キャンバス／194.5×126.0
桂ゆき
ふたつのオレンジ色のかたち
1960年
油彩・和紙・キャンバス／152.0×203.0

○ “虹と遊ぶ” プレイコーナー

*以下、プレイコーナーのトイのデータは、作家名、作品名、制作会社、制作年の順

ピエール・クラーク
アンゲラ
ネフ社（スイス）／1967

ベーター・シュミット
リゲノ
ネフ社（スイス）／1958

カテリン・キーナー
モザイク
ネフ社（スイス）／1987

クルト・ネフ
ネフスピール
ネフ社（スイス）／1958

3. 四角形の秩序 “街づくり”

児島善三郎
丘の見える村
1925-28年
油彩・キャンバス／60.3×72.5

村井正誠
ゴルジュ・ド・ルー
1928年
油彩・キャンバス／80.4×100.4

村井正誠
アラブの店
1929年
油彩・キャンバス／100.2×80.7

浜口陽三
パリの屋根
1956年

カラーメゾチント・紙／14.8×19.9 (28.6×37.8)
長谷川潔
サン・ポール・ド・ヴァンスの村
1929年
メゾチント・紙／13.7×17.8 (22.7×28.4)

長谷川潔
古村（シャトーアルヌー）
1927年
ドライポイント・紙／19.5×27.5 (33.0×45.2)

松原直子
シャルトルの印象
1963年
木版・紙・パネル貼／74.0×55.0

松原直子
シエナの印象
1963年
木版・紙・パネル貼／99.0×174.0

近藤吾朗
キヤーニュー・シュールメールの家
1957年
油彩・キャンバス／91.2×116.8

近藤吾朗
マルセーユの心象
1960年
油彩・キャンバス／91.0×73.4

近藤吾朗
家並
1930年
油彩・キャンバス／31.8×41.2

野見山曉治
ジブシーの小屋
1954年
油彩・キャンバス／96.6×129.5

野見山曉治
パリの郊外
1953年
インク・グワッシュ・紙／37.5×51.5

横手貞美

風景
1927-30年
油彩・キャンバス／52.0×72.0
大橋了介
町外れの家
1927-33年
油彩・キャンバス／60.6×73.3

○ “街づくり” プレイコーナー

遠藤 裕
ピラニア
樹々のつみ木
海馬室内木地製作所/1978

(伝承玩具・秋田県角館)
イタヤキツネ

ジョバンニ・ベルグラノー
パノラマ構成
ダネーゼ社（イタリア）／1974

ハンス・ユルゲン・ジーバース
木の動物たち
シュピールフォルム社（ドイツ）／1964

ピエール・クラーク
イクス
ネフ社（スイス）／1977

街の小さな建築家
デュシマ社（ドイツ）
ヨハネス・シャーフェンスタイン
不思議なモザイク
デュシマ社（ドイツ）

フーベルト・ツィンマーマン
オルナボ
ネフ社（スイス）／1960

4. 「連続」

磯辺行久
Work-65
1965年

油彩、大理石粉、紙、木、紐/182.6×363.2×6.5 (扉閉時)

銅版・紙/9.9×10.0

紙本彩色/118.0×91.0

全7点のうちの5点

李禹煥

木下晋

点より線より

秀島由己男

シロ1

1977年

わらべ唄

1988年

リトグラフ・紙/49.8×65.5 (紙)

1974年

鉛筆・ケント紙/50.0×99.8

全8点のうちの6点

メゾチント・紙/48.0×40.8

川村清雄

三上誠

裸体習作

作品

野中ユリ

1873-81年頃

1964年頃

イリュミナシオン

コンテ・紙/31.5×23.5

木・顔料/151.6×151.3

1975年

川村清雄

5. 「拡散」と「集合」

リトグラフ、コロタイプ・紙/55.1-57.3×41.3-43.0

幼児石膏習作

藤田嗣治

全5点のうちの4点

1873-81年頃

静物 (糸巻)

日和崎尊夫

コンテ・紙/12.0×11.8

1926年

卵

矢崎千代二

銅版・紙/27.0×34.5

1970年

マルセイユ

藤田嗣治

木口木版・紙/41.5×68.0

1925年

静物 (インク壺)

全8点のうちの1点

パステル・紙/72.8×53.2

1926年

清原啓子

小川千麿

銅版・紙/27.0×34.5

領土

フランクフルト風景

藤田嗣治

1981年

1913年

テーブル

エッチング・紙/49.1×40.7

水彩・紙/23.8×32.0

制作年不詳

清原啓子

象嵌・木/60.0×50.5

魔都霧譚

1986年

駒井哲郎

エッチング・紙/47.9×30.9

静物

6. 『画材と素材の引き出し博物館』

1975年

アクアチント・ソフトグラウンドエッチング・紙/18.3×15.0

『画材の引き出し博物館』

長谷川潔

『素材の引き出し博物館-木』

奇術

『素材の引き出し博物館-紙』

1925年

『素材の引き出し博物館-金属』

ドライポイント・紙/11.6×8.0

*4種類のBOXの引き出し、計81個

長谷川潔

澤部清五郎

奇術

裸婦習作

1925年

制作年不詳

ドライポイント・水彩 (手彩色) ・紙/11.6×8.0

油彩・板/32.1×41.0

麻田浩

東山魁夷

地の上で

樹根

1978年

1955年

台湾日本現代版画交流展 今日の声・アジアの熱き思い

会期：1999(平成11)年8月31日～9月12日(12日間)

会場：区民ギャラリー

主催：目黒区美術館、国際版画交流協会

後援：台北駐日経済文化代表処

協賛：新日本造形株式会社、株式会社文房堂

助成：芸術文化振興基金

担当：柴田好夫(副館長)

巡回スケジュール：2000年4月29日～5月28日 須坂版画美術館

日本、台湾両国の版画作家は、国際版画交流協会を通じて交流展の実績を重ねてきた。今回は、両国の作家各40人が参加して「今日の声・アジアの熱き思い」をテーマに交流展を開催、現代性溢れる版画造形の姿を紹介した。

● カタログ

寸法：29.7×21.0

ページ数：40ページ

内容：ごあいさつ(目黒区美術館館長 福永重樹、中華民国駐日代表処代表 莊銘耀、鐘有輝、十青版画会会長 林雪卿、日本台湾現代版画交流展事務局長 鹿取武司) / 図版 / 出品作家リスト

● ポスター

サイズ：A3

● チラシ

サイズ：A4



A3ポスター

出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
1	A Y - O	虹色のルソー・戦争	1999	シルクスクリーン	55.5×86.0
2	有地好登	写影-黙想	1997	併用技法 (平板, 凸版)	63×90
3	伊東繁特	哥-55	1990	木版, シルクスクリーン	40×86
4	上野 適	隣人たち	1998	木版	60×90
5	ウチダヨシエ	記憶A	1999	木版, シルクスクリーン	55×75
6	鹿取武司	春のきざし	1999	メゾチント	60.0×44.5
7	金井田英津子	田園へ・花	1999	コラグラフ	76×56
8	河内成幸	跳べ北斎 (X V)	1998	木炭画凹凸摺り	91.3×60.8
9	北岡文雄	砂丘	1999	板目木版	55×84
10	北野敏美	A V i e w - 9710	1997	エッチング・コラグラフ	56.5×91
11	北村公一	あけび	1999	木版	60.0×24.5
12	京野早苗	ディスコード	1999	エッチング	90×89
13	隈部滋子	探索	1998	コラグラフ・エッチング	135×99
14	黒埼 彰	はこぶね (ガイアシリーズ)	1995	木版	90×60
15	小林敬生	蘇生の刻-群舞94.10C	1994	木口木版	85.5×106.0
16	小林 大	挽ぎ立ての過日	1999	エッチング・アクアチント	80×60
17	斎藤武士	Memory of Wall-98-オ	1998	銅版画・ミクストメディア	45.0×60.0
18	坂本佳与子	The Year in a Fable	1997	木版	43×25
19	佐藤恵美	The Murmur of CATS	1996	メゾチント	18×60
20	佐藤杏子	PRAHA-no-28	1998	ドライポイント	70×50
21	佐野洋司	木版-51	1998	木版	52.0×76.5
22	澤田祐一	松にふれて99-2	1999	コラグラフ	100×70
23	清水美三子	緑さす	1999	リトグラフ	66×49
24	瀬尾孝子	-形體-No55	1999	木版	108×79
25	関 雅治	航行する花	1999	木版・リトグラフ	50×100
26	園山晴己	Sortie de Couler-o-	1998	リトグラフ	70×70
27	高橋 洋	水の意匠1	1999	木版	100×45
28	滝本雅美	あたたかい日々	1998	木版	60×90
29	長島 充	新博物誌-ウ・皇帝	1998	エッチング	60×30
30	中林忠良	転位97-地-	1997	エッチング・アクアチント・リトグラフ	59.5×101.0
31	野田哲也	日記:1998年1月18日	1998	木版・シルクスクリーン	53×84
32	浜西勝則	ディビジョン-ワーク No82	1998	メゾチント	36×60
33	原 健	K A 9914	1999	リトグラフ	60×45
34	菱田俊子	午後の日ざし	1999	シルクスクリーン	98.5×76.5
35	吹田文明	華々	1994	木版	54.5×45
36	船坂芳助	私の次元と空間-M291	1999	木版・シルクスクリーン	59×56
37	星野美智子	沈黙する時間-砂の本	1992	リトグラフ	54×73
38	水谷昇雅	天界からの使者	1998	木版	80×49
39	宮山広明	葛97-1	1997	アクアチント・ディープエッチング	60×18
40	宮山加代子	ガーベラ-3	1998	木版	45×60
41	武藤正悟	水の起源	1998	エッチング	60×45.5

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
42	山本早苗	湖水 a q-16	1999	リトグラフ・木版	81.5×57
43	王 振泰	歴史の瞬間-迷いと争い	1997	石版	90×60
44	呂 燕卿	清らかな香り	1998	平版	45×53
45	沈 金源	伝説X	1998	凹版	50×38
46	阮 惠芬	燃えている大地の狂想曲	1998	平版	39×26
47	李 延祥	「天、地、人」	1997	蝕刻-版多色印刷	62×106
48	李 焜培	羊と直線	1999	平版	54×63
49	呉 望如	都市の叢 (三) -トロイの木馬を離れて	1999	平版	50×65
50	呉 鴻滄	東港の夜話	1998	P S 版	76.5×56.5
51	邱 美恵	春色	1999	併用版	37.8×28.6
52	周 孟徳	サボテンの会話	1998	メゾチント	40×40
53	林 昌徳	真夏夜の夢	1998	メゾチント	12×21
54	林 雪卿	昼と夜	1999	平版	31×43
55	林 瑞鴻	生命のショー・ウインドー	1998	紙凹版	76×106
56	徐 明豊	心象の1	1999	シルクスクリーン	105×76
57	梅 丁衍	中華民国の全図	1999	コンピュータ出力	42.5×64
58	張 正仁	台湾礼讃	1996	綜合版	49×70
59	許 東榮	韻律の動 (一)	1999	モノタイプ	54×43.5
60	許 敬忠	AFlower	1998	エッチング	60.5×45.5
61	陳 奕伶	自省 (一)	1998	リノカット	50×80
62	陳 惠娟	アンバランスな静けさ	1998	平版	53×78
63	黄 文琳	宇宙のコンサート	1998	リノカット	80×45
64	黄 世團	心意	1997	紙凹版	77×55
65	黄 郁生	現象- (5)	1999	シルクスクリーン+手彩色	56×77
66	彭 泰一	尖端の意識		シルクスクリーン	55×39
67	董 振平	啓示録	1999	併用版	96×64
68	楊 成愿	現代建築	1997	シルクスクリーン	56.0×42.0
69	楊 明迭	砕けた形No4	1997	シルクスクリーン	100.0×80.0
70	廖 修平	茶飲み話	1998	ミクスドメディア	76.0×56.0
71	蔡 宏霖	海の中で神秘的な断面	1998	エッチング	93.0×50.0
72	蔡 義雄	絵画などに表された形	1999	一般多色凹版	60.0×90.0
73	潘 仁松	環境を測るNo6,忘れられた古い街	1997	腐蝕凹版	50×75
74	潘 孟堯	堯二つの円堯堯 堯堯堯	1996	混合版	111.5×76.5
75	潘 頸瑞	園遊驚き夢	1997	ドライボンド	60×90
76	劉 洋哲	余裕	1999	リノカット	40×40
77	鄭 瓊銘	皮草草皮	1999	凹版	50.5×40.5
78	頼 振輝	溪谷の蘭	1998	一般多色凹版	60×90
79	蕭 雅心	小径	1998	凹版	85×70
80	羅 平和	Taiwanese Series-2	1997	メゾチント	50×50
81	鐘 有輝	吉事Happiness	1998	併用版	75×106
82	龔 知明	田園	1998	併用版	76×53.5

第9回 染 清流展

会期：1999(平成11)年10月9日～11月14日 (32日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール

主催：目黒区美術館、清流会

協賛：大松株式会社

担当：福永重樹 (館長)、山田敦雄

巡回スケジュール：1999年6月8日～13日 京都市美術館

清流会は毎年、染色の中心地・京都を舞台に活躍する優れた染色作家を選抜し、展覧会開催と作品収集を続けている。京都展は1991(平成3)年から京都市美術館で開催されているが、目黒区美術館では3回目の開催。本展では各世代にわたる36作家による47作品で構成。伝統に立脚しつつ革新と拡張を続ける染色の最前線の多彩な成果を紹介。

関連催事：講演会『自作を語る』

講演会『走泥社50年と戦後京都の前衛的工芸運動回顧』

● カタログ

寸法：29.7×21.0

ページ数：88ページ

内容：ごあいさつ (美術評論家・木村重信)、ごあいさつ (大松株式会社社長・小澤淳二) / 長い染めの道 - 第9回染・清流展によせて (池坊短期大学教授・加藤頼子) / 図版 (作品解説=作家) / 作家略歴 / 出品目録

● ポスター

サイズ：B2

● チラシ

サイズ：A4



B2ポスター

出品リスト

No.	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)
1	麻田脩二	WORK-R	綿布、樹脂顔料／ステンシル、エアブラシ	174×315
2	伊砂利彦	「円」無機的表現によるうつろい	和紙／型絵染	240×240
3	伊砂新雄	野の詩	雲肌麻紙、顔料、植物染料／型絵染	170×320
4	石田杜人	吟遊詩人Jの瞑想	木綿布／蠟染、ステンシル	180×430
5	市村富美夫	交錯する遠い記憶	絹布、酸性染料、顔料／スクリーン捺染	180×320
6	井隼慶人	雨乞池	綿布、反応性染料／蠟染	186×368
7	大久保直丸	港のとき	綿布／蠟染、反応性染料プロシオン（ソーダ灰固着法）	150×130
8	大久保直丸	時のとまる	綿布／蠟染、反応性染料プロシオン（ソーダ灰固着法）	175×310
9	奥中孝誕	分岐点	綿布、ポリエステル、スレン染料／絞染	250×257
10	加藤正二郎	水生の象	まわた紬／型捺染、筒描き	175×316
11	加藤由紀	HARVEST	麻布、直接染料／ろうけつ染、ダック防染	159×340
12	兼先恵子	「覗き見る女」－源氏物語・空蟬の帖－	麻布、反応性染料／糊型染、ステンシル、その他	159×340
13	兼先恵子	「悲恋」－源氏物語・夕顔の帖－	麻布、反応性染料／糊型染、ステンシル、その他	184×180
14	河田孝郎	領域	シルクウール、紗、天然染料、酸性染料／ろう防染、のり防染、コラーージュ、ドローイング	210×312
15	来野月乙	古版画に触発されて 天正遣欧少年使節	宣紙、顔料／腐緞	168×340
16	倉内 啓	INLAND SEA SCAPE	和紙、顔料／型染（糊防染）	各180×180
17	栗原和枝	蝕の海	麻（半洋生平）、反応染料／ロウ染、エッチング	240×336
18	黒田 暢	長閑	木綿、反応性染料、顔料／型染	150×140
19	黒田 暢	悠悠	木綿、反応性染料、顔料／型染	150×140
20	澁谷和子	つぼみA	パネル、ポリエステル、木綿、分散染料、顔料／糊防染、型染よりデジタルプリンター加工、コラーージュ	175×175
21	澁谷和子	つぼみB	パネル、ポリエステル、木綿、分散染料、顔料／糊防染、型染よりデジタルプリンター加工、コラーージュ	175×175
22	新道弘之	翳・I	麻、木綿／独自技法藍染	210×100
23	新道弘之	翳・II	麻、木綿／独自技法藍染	210×100
24	高谷光雄	発掘「地の塩」	信州紬、酸性染料、三度黒／ろうけつ染、エッチング	170×170
25	高谷光雄	発掘「パンドラの家」	信州紬、酸性染料、三度黒／ろうけつ染、エッチング	170×170
26	田島征彦	憤	天竺木綿、反応性染料／型染、ドローイング	245×420
27	寺石正作	千年椿－7	木綿、コチニール、朱、スミ／蠟染	165×280
28	鳥羽美花	1999年－Aung San St.	白山紬、酸性染料／型染	180×384
29	中井貞次	樹と岩	麻布／蠟染による「すくも藍」の浸染、黒色の部分は三度黒と呼ばれるログ・ウッドによる染色	各172×172（二冊一収）
30	長尾紀壽	對峙（押・引）	和紙、墨、顔料／型染、筒引、糊防染、ドローイング	各180×180（二冊一収）
31	柳楽 剛	豊饒の台地	麻、綿混布、反応性染料／ろう染	168×346
32	平井真人	build'99－断片より－	アフリカ綿、苧木、合板、杉材、ブルーシート、植物染料（ログウッド、福木、カテキュ）／糊型染、植物染料、藍染発色、蠟	180×400×40
33	廣重 明	オリカエシー-99-I	和紙、油性インキ、水性インキ／版画、カットイング	178×88×7
34	廣重 明	オリカエシー-99-II	和紙、油性インキ、水性インキ／版画、カットイング	178×88×7
35	廣重 明	オリカエシー-99-III	和紙、油性インキ、水性インキ／版画、カットイング	178×88×7
36	福本繁樹	三味－その壺	トルファン綿布、レマゾール染料／ろう染め（チャンチン・刷毛引き技法、孔版・撒きろう技法、押捺版使用）	145.5×145.5
37	福本繁樹	三味－その壺	トルファン綿布、レマゾール染料／ろう染め（チャンチン・刷毛引き技法、孔版・撒きろう技法、押捺版使用）	145.5×145.5
38	福本繁樹	三味－その壺	トルファン綿布、レマゾール染料／ろう染め（チャンチン・刷毛引き技法、孔版・撒きろう技法、押捺版使用）	145.5×145.5
39	福本潮子	太陽の道	木綿／藍染、絞り、抜染	230×250
40	本間晴子	PAZRUKA-38	綿布、麻布、綿ロープ／オリジナルプリント	180×240
41	三浦景生	布象嵌・去来	白山紬（絹）、植物染料、顔料／象嵌、ステンシル、コラーージュ、ドローイング	各160×140（二冊一収）

No.	作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm)
42	皆川泰蔵	甦る平安京 京都旅情	麻織布、白金箔、青金箔、本銀、玉虫箔、砂子箔／蠟染	220×300
43	室田 泉	Blue Indicator	綿布、反応性染料、アクリル系顔料／シルクスクリーン、捺染	220×500
44	八幡はるみ	多色染分はじまりの形模様布	コットンドリル、反応性染料、顔料／スクリーンプリント、部分浸染、エアブラシ等によるオリジナルテクニック	400×330
45	山口通恵	Galaxy 990413 波	木綿布／シアノタイプ・プロセスの太陽光露光	220×336
46	山中清恵	WHAT CAN I SEE OVER THERE	綿布、科学染料、蠟、アクリル板／蠟防染	230×200
47	山中清恵	WHAT CAN I SEE OVER THERE II	綿布、科学染料、蠟、アクリル板／蠟防染	230×180

帰山窯の100年

初代・井高帰山と妻・芳尾、井高富美、
二代・井高帰山、井高洋成の陶業

会期：1999(平成11)年11月27日～12月26日 (26日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー ワークショップ エントランスホール

主催：目黒区美術館

担当学芸員：正木 基

初代・井高帰山は、1881(明治14)年、兵庫県淡路島の生まれ。1897年に淡路島の郡立津名陶器学校第1回生として入学、ゴドフリード・ワグネルの弟子の黒田政憲のもとで西欧窯業技術の基礎を習得した。卒業後は友田安清(兵庫県の出石陶磁器試験所所長)のもとで白磁を、さらに横浜・真葛焼では、宮川香山の作陶を引き継ぎ、明治期の陶磁技術の発展に尽くすことになった。1920(大正9)年に目黒に《帰山窯》と名付けた窯を構え、以後、1967(昭和42)年に亡くなるまで、陶磁のあらゆる技法を駆使しつつ、個展を中心とした作家として活動する拠点とした。また、《帰山窯》では、その妻・芳尾が、日本最初の女流陶芸家と言われるような個展発表活動を大正期から行い、さらにその長女・富美、長男・宏(後に即山、現在の二代)、三男・洋成も、ワグネルや宮川香山の真葛焼の製陶の系譜を引き継ぎ、今日にいたっている。本展は初代が陶芸家として身を立てた時点から回顧、さらに妻や子女・子息らの陶業をあわせた活動を《帰山窯》100年の軌跡として、作品と資料とで総回顧した。

関連催事：講演会「初代・井高帰山－その作陶の軌跡」

● カタログ

サイズ：A4 (28.0×21.0)

ページ数：160ページ

内容：ごあいさつ(主催者) / 初代帰山茶碗のこと(林屋晴三) / 井高家の陶芸遍歴(樋田豊次郎) / 図版(作品) / 図版(資料) / 初代井高帰山－その作陶の軌跡 帰山作陶の素材・技法の範囲 / 《帰山窯の100年》資料編－年譜・参考文献 / 出品目録

● ポスター

サイズ：B3

● チラシ

サイズ：B5



B3ポスター



会場風景



会場風景

出品リスト

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
初代 井高帰山 出品作品					
第1部 明治・大正編					
1	寒月梅花酒杯	1899年	本窯彩磁 (釉下彩)	径7.2×6.0 (対)	個人蔵
2	白磁靈芝耳龍彫壺	1900年	白磁	20.0×8.7×32.5	個人蔵
3	白磁蟻仙人香盒	1900~1903年	白磁	5.0×3.0×6.5	個人蔵
4	出石南溪白鷺浮模様 (一枝瓶)	1900年	本窯彩磁	径7.8×7.8	個人蔵
5	古染付莊子香盒	1900年	染付	6.2×4.2×1.2	個人蔵
6	白瓷筆洗	1909年	白磁	15.7×8.2×9.5	個人蔵
7	白磁兎香合	1910年	白磁	4.8×3.5×5.3	個人蔵
8	白磁香爐	1910年	白磁	14.0×5.6×14.0	個人蔵
9	赤絵桐文茶碗	1914年頃	陶 (今平焼)	径11.6×3.6	個人蔵
10	御即位記念酒鐘白磁盃	1916年	白磁	5.8×2.5	個人蔵
11	月光磁梅高臺筆洗鳳凰	1916年	白磁	8.5×4.7×6.5	個人蔵
12	月光磁雉香炉	1917年	白磁	22.5×6.0×8.5	個人蔵
13	月光磁柴束蓋置	1918年	白磁	径4.0×4.7	個人蔵
14	染付唐草文壺	1921年	染付陶器 (浅間焼)	径12.5×23.0	個人蔵
15	九疊抹茶碗	1921年	陶 (絵付:岡田忠・静子ほか/浅間焼)	径13.5×6.7	個人蔵
16	茶金釉唐草香炉	1921年	盛上陶	6.0×4.0×5.5	個人蔵
17	碓氷峠熊野神社狛犬香合	1921年頃	黒染 (浅間焼)	7.5×8.5×5.0	個人蔵
18	立鶴茶碗	1921年頃	陶 (浅間焼)	径10.0×8.0	個人蔵
19	茶金釉一輪生	1921年頃	陶 (浅間焼)	径12.7×23.8	個人蔵
20	芦の絵茶巾筒	1923年	染付紅彩磁	9.8×3.1×6.2	個人蔵
21	呉須花生	1923年頃	呉須陶器 (浅間焼)	径12.5×23.0	個人蔵
22	鉄絵葡萄紋花指	1923年頃	陶 (浅間焼)	径13.5×23.2	個人蔵
23	青磁台丑香盒	1924年	青磁	6.9×5.3×5.0	個人蔵
24	青磁四方台丑香合	1924年	青磁釉陶	6.8×5.5×4.0	個人蔵
25	焼抜蓋置	1924年頃	陶 (浅間焼)	6.2×5.8×5.3	個人蔵
26	信楽茶碗	1924年頃	信楽 (芳尾手)	径12.0×9.2	個人蔵
27	黒釉桃花入	1924年頃 (浅間焼)	陶	径8.3×8.9	個人蔵
28	浅間焼一輪生	1926年	陶	径6.3×13.0	個人蔵
29	染付牛香合	1926年	染付磁器	8.4×7.7×5.0	個人蔵
30	兎帖鎮	1926年	陶 (和蘭手)	7.0×3.5×5.0	個人蔵
31	刷毛目台丑香盒	1920~25年	刷毛目 (陶)	7.0×5.5×4.5	個人蔵
32	楽焼茶碗	1921~25年頃	楽焼 (浅間焼)	径14.0×10.7	個人蔵
33	高麗風平茶碗	1921~25年頃	陶 (浅間焼)	17.0×17.5×5.0	個人蔵
34	再来庵茶碗	1921~25年頃	楽焼 (浅間焼)	12.0×10.0×6.0	個人蔵
35	楽焼狸香盒	1921~25年頃	楽焼 (浅間焼)	4.8×4.8×6.0	個人蔵
36	マツト釉月兎香爐	1921~25年頃	マツト釉 (浅間焼)	10.5×7.3×6.3	個人蔵
37	火入れ	大正10年代	掛分 (陶)	径10.1×9.0	個人蔵
38	千筋茶筌筒	1923~1926年	陶	径5.0×10.3	個人蔵
39	紀元2600年記念盃 5種	①盃 1917年	白磁	径4.5×4.8	個人蔵
		②盃 1917年	白磁 (今平印)	径6.0×3.5	個人蔵
		③盃 1917年	白磁	径5.6×4.0	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
	④盃	1914年	陶 (浅間)	径7.3×3.4	個人蔵
	⑤盃	1940年	陶 (帰山窯)	径9.6×2.5	個人蔵
40	紀元2600年記念盃 5種 ①盃	1926年	青磁	径6.2×2.6	個人蔵
	②月光磁盃	1920年	白磁	径5.5×3.3	個人蔵
	③盃	1922年	染付	径5.6×2.8	個人蔵
	④盃	1922年	色絵 (今平印)	径6.7×3.2	個人蔵
	⑤盃	1935年頃	染付赤絵	径6.7×3.0	個人蔵
41	浅間ぐい呑 (3種)	1921~1947年			
	①ぐい呑		陶	径6.2×7.4	個人蔵
	②ぐい呑		陶	径5.3×6.5	個人蔵
	③ぐい呑		陶	径4.5×6.1	個人蔵
42	黛茶入	大正年間	黒釉陶	径6.0×7.5	個人蔵
43	浅間焼茶碗	1921~25年頃	楽焼 (浅間焼)	径9.2×8.5	黒田陶苑蔵
第2部 昭和戦前編					
44	月光磁白兔帖鎮	1927年	白磁	6.8×3.6×5.2	個人蔵
45	和蘭風兎香合	1927年	和蘭釉陶		個人蔵
46	月光磁瑞兎香炉	1927年	白磁	10.1×7.0×6.4	個人蔵
47	無双透茶巾筒	1927年頃	色絵白磁	4.2×3.3×6.1	個人蔵
48	黄交趾角香爐	1927~28年頃	交趾 (陶)	14.0×8.8×14.0	個人蔵
49	白高麗写白磁地紋茶碗 (5客)	1928年	白磁	径7.7×4.2	個人蔵
50	月光磁耳付香炉	1928年	白磁	10.0×7.3×5.3	個人蔵
51	鉄砂鳩香炉	1928年	鉄砂釉陶	19.8×12.8×12.7	個人蔵
52	上絵鯨彫肉池	1929年	磁器	9.9×9.9×3.6	個人蔵
53	阿さ間茶碗	1929年	陶 鉄釉掛分陶	径10.0×7.0	個人蔵
54	海鼠釉菓子器	1929年	陶	径19.1×5.9	個人蔵
55	月光磁茶巾筒 (付袋)	1930年	白磁	径3.2×6.5	個人蔵
56	月光磁盃	1930年	上絵磁器	径4.4×4.7	個人蔵
57	本窯黄釉閑香爐	1930年頃	陶	径8.0×6.5 (対)	個人蔵
58	王取獅子盒	1931年	陶	径12.0×3.2	個人蔵
59	生吹茶入	1931年	陶	径7.0×8.2	個人蔵
60	長寿筒茶碗	1931年	鉄釉掛分陶	径8.0×8.8	個人蔵
61	赤絵染付鳳合	1932年	磁	径10.1×3.4	個人蔵
62	唐獅子置物	1932年	陶	25.3×16.0×16.0	個人蔵
63	文章星菓子器 (蓋)	1932年頃	本窯彩陶	径19.5×2.8	個人蔵 (蓋のみ)
64	松大服茶碗	1932年頃	鉄絵付	径15.2×10.0	個人蔵
65	不老而仙	1932年頃	陶彫刻	6.5×3.5×3.3	個人蔵
66	蹲掛花生	1932~33年頃	信楽	径13.5×12.5	個人蔵
67	唐獅子 (咩) 置物	1933年	琅王干釉陶	22.0×15.0×20.5	個人蔵
68	月光磁獅子鈕角香炉	1933年頃	上絵金彩磁	5.7×9.0×10.7	個人蔵
69	楠公六百年祭記念香炉	1935年	陶	径8.3×8.9	個人蔵
70	土釜 (又井庵)	1935年頃	×焼	21.5×17.5×22.0	個人蔵
71	白小茶碗	昭和10年代	白錆陶	径7.6×7.3	個人蔵
72	本窯彩桜川彫香爐	1935~38年頃	本窯彩磁	径12.0×10.5	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
73	杜若陽刻水指	1936年	陶	径20.5×19.8	個人蔵
74	繭玉茶碗	1936年	鉄絵付陶	径15.0×10.0	個人蔵
75	黒釉振出	1936年頃	陶	7.7×7.0×10.4	個人蔵
76	帯留 (忠犬ハチ公)	1937年	本窯彩磁彫刻	4.3×3.3×0.6	個人蔵
77	染付日の出茶碗	1937年	染付	径15.0×7.0	個人蔵
78	鳴門渦文盤	1937年	陶	22.0×17.0×5.0	個人蔵
79	薔薇大壺	1937年頃	盛上彫刻上絵磁	径28.0×36.0	個人蔵
80	青磁狸香盒	1937～38年頃	青磁	6.1×6.2×7.5	個人蔵
81	月光磁袴腰香炉	1938年	白磁	径9.6×10.2	個人蔵
82	茶葉茶入	1938年	洪紙釉陶	径6.9×7.2	個人蔵
83	龍大肉池	1938年	陶	径11.8×7.5	個人蔵
84	月光磁袴腰香炉	1938年	白磁	径10.5×10.0	個人蔵
85	梨子茶入	1938年	陶	径7.5×8.3	個人蔵
86	青磁馬彫額	1938年	青磁	18.5×14.6	個人蔵
87	仁清風知黙茶碗	1938年頃	陶	径13.6×6.1	個人蔵
88	海老耳付鉄彩水指	1938年頃	陶	径20.7×18.5	個人蔵
89	谷川茶入	1939年	陶	径4.4×9.8	個人蔵第1回個展
90	青磁靈茸耳付花生	1939年	青磁	径16.5×25.0	個人蔵
91	信楽写火入	1939年	信楽陶	径10.4×9.3	個人蔵
92	紫雲青磁卷花生	1939年	青磁	径5.1×29.1	個人蔵第1回日本陶芸展
93	吹雪茶碗	1939年	陶 (玉川釉掛分)	径12.0×8.3	個人蔵
94	知黙	1939年	陶額楽	30.5×62.6	個人蔵
95	黒釉茶入	1939年頃	陶	径6.5×9.0	個人蔵
96	青磁下蕪蓮花生	1939年頃	青磁	径16.2×30.0	個人蔵第2回個展
97	蔵慶水指	1940年	信楽陶	14.0×13.8×18.0	個人蔵
98	青磁耳付下蕪花生	1940年	青磁	径13.1×28.0	個人蔵
99	穂豊觴	1940年	青磁	径9.8×5.3	個人蔵
100	月光磁木瓜香炉	1940年	白磁	10.4×8.5×7.5	個人蔵
101	富士茶碗	1940年	鉄絵白絵陶	径11.5×7.7	黒田陶苑蔵
102	呉竹茶碗	1940年	玉川釉陶	径11.4×9.0	個人蔵
103	雄山花入 (信楽)	1940年	信楽	径9.8×29.8	個人蔵第3回個展
104	赤絵輪花文香炉	1940年	赤絵磁	径8.3×8.5	個人蔵
105	鳶形白瓷筆洗	1940年	月光磁	6.8×6.6×2.8	個人蔵
106	真澄鏡大海茶入	1940年	陶	径7.5×8.3	個人蔵
107	青磁金剛香爐	1940年頃	青磁	14.0×10.5×13.0	個人蔵
108	青磁切立香爐	1940年頃	青磁	10.0×10.0×10.5	個人蔵
109	狸手あぶり	1940年頃	陶	30.0×30.0×40.0	個人蔵
110	青磁翁面香盒	1940年頃	青磁	6.8×5.1×5.8	個人蔵
111	七寶山筒茶碗	1940年頃	掛分陶	径11.0×10.3	個人蔵
112	青白磁火入	1940年頃	青白磁	径10.6×8.0	個人蔵
113	筍青磁花生	1940年頃	青磁	径14.5×30.0	個人蔵
114	竹節石爆ぜ花生	1940年頃	陶	径7.3×9.0×24.2	個人蔵
115	竹節花生	1940年頃	陶	径8.0×25.2	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
116	青磁鯉耳花生	1940~41年	青磁	径14.0×29.0	個人蔵
117	瀬戸肩衝茶入	1941年	玉川釉	径6.3×7.3	個人蔵
118	芳蘭香炉	1941年	青磁	径9.1×9.7	個人蔵
119	芥子文五彩額皿	1941年	上絵金彩陶	径20.7×1.8	個人蔵
120	月光磁香炉	1941年	白磁	11.0×9.0×8.0	個人蔵
121	茶入れ	1941年頃	陶	6.0×6.0×9.2	個人蔵
122	黄玉磁賢士香爐	1941年頃	黄磁	8.5×8.5×10.4	個人蔵
123	青磁梅彫香炉	1942年	青磁	径9.1×9.1	個人蔵
124	般若心経彫額	1942年頃	青磁彫刻	径30.8×5.5	個人蔵
125	染付桃彫香爐	1942年頃	本窯彩磁	7.5×7.5×9.0	個人蔵
126	寸胴花生	1942年頃	焼抜陶	径9.3×31.3	個人蔵
127	銘星雲茶入	1943年	掛分黒釉陶	径7.3×9.4	個人蔵
128	藁打花生	1943年	焼抜信楽	径12.5×28.2	個人蔵
129	三明月光白磁香炉	1943年	白磁	径9.5×10.5	東京国立近代美術館蔵
130	青磁菱香盒	1943年頃	青磁	6.3×5.0×3.7	個人蔵
131	掛分水指	1943年頃	陶	15.5×15.0×17.5	個人蔵
132	菊鉄絵水盤	1944年頃	陶	径27.5×11.0	個人蔵
133	青磁雲中鳳凰花生	1944年	磁	径26.0×26.0	個人蔵現代日本美術工芸展

第3部 戦後編

134	青磁犬張子香盒	1945年	青磁	7.5×4.4×5.5	個人蔵
135	ぐい呑独秀孤芳	1945年頃	陶	径5.8×6.2	個人蔵
136	彩磁賢士香爐	1945年代	彩磁	径7.5×8.5	個人蔵
137	青磁胴紐香爐	1946年頃	青磁	径8.5×10.4	個人蔵
138	青磁下燕花生	1948年	青磁	径16.0×30.9	個人蔵
139	菱染付香合 (祝御帰館)	1948年	白磁	7.6×5.6×3.5	個人蔵
140	白釉面取茶碗	1949年	陶	径13.2×9.3	個人蔵
141	鹿の子茶碗	1949年	陶	径11.2×8.2	個人蔵
142	色絵線描あみ入茶巾筒	1949年	色絵白磁	4.2×3.3×6.1	個人蔵
143	青磁升形盃	1950年	青磁	6.0×6.5×4.5	個人蔵
144	宝珠蓋置	1950年	陶	径7.1×6.1	個人蔵
145	黄磁金剛香爐	1950年頃	黄磁	13.1×10.0×11.5	個人蔵
146	青磁金剛香爐	1950年頃	青磁	13.2×10.0×11.0	個人蔵
147	青磁金剛兎香炉	1950年頃	青磁	13.7×10.4×12.8	個人蔵
148	青磁伽藍香盒	1950年頃	青磁	5.6×5.4×3.7	個人蔵
149	伊賀風藁打花生	1950年	焼抜陶	径12.1×27.4	個人蔵
150	大黒天茶碗	1951年	陶	径10.6×7.5	個人蔵
151	①. 十二支香合: 子	1951年	黄磁	7.0×7.2×5.0	個人蔵
	②. 十二支香合: 丑	1951年	青磁	7.0×5.5×4.7	個人蔵
	③. 十二支香合: 寅	1951年	青磁	7.5×7.0×4.8	個人蔵
	④. 十二支香合: 卯	1951年	青磁	7.0×7.0×3.5	個人蔵
	⑤. 十二支香合: 辰	1951年	青磁	径7.2×6.5	個人蔵
	⑥. 十二支香合: 巳	1951年	青磁	12.2×5.3×4.0	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
	⑦. 十二支香合: 午	1944年	上絵彩色	5.4×5.4×2.8	個人蔵
	⑧. 十二支香合: 未	1951年	青磁	7.0×4.5×6.0	個人蔵
	⑨. 十二支香合: 申	1951年	青磁	6.0×6.7×5.3	個人蔵
	⑩. 十二支香合: 酉	1951年	黄磁	8.0×5.5×6.8	個人蔵
	⑪. 十二支香合: 戌	1951年	青磁	5.0×5.0×6.8	個人蔵
	⑫. 十二支香合: 亥	1951年	青磁	8.0×4.3×6.5	個人蔵
152	更紗文建水	1951年頃	鉄絵陶	径16.3×9.5	個人蔵
153	黄玉磁般若心経香炉	1952年	黄玉磁	径8.0×11.0	東京国立近代美術館蔵
154	青磁牡丹文香爐	1952年	青磁	径12.4×12.0	個人蔵
155	四海波水指	1952年	青磁	径19.1×20.0	個人蔵
156	菊彩磁花生	1952年	本窯彩 (青磁白磁染付)	径14.0×31.0	個人蔵
157	飛青磁下燕耳付花生	1952年	青磁	径18.5×32.0	個人蔵
158	杜若額皿	1952年	陶	径32.0×5.4	個人蔵
159	切子茶入	1952年	陶	径4.8×8.3	個人蔵
160	青磁鉢	1952年	青磁	径22.0×11.5	個人蔵
161	日の出皿	1952年	彩磁	15.2×12.0×2.5 (10点1組)	個人蔵
162	平向付皮鯨	1952年	陶	径13.2×5.0 (10点1組)	個人蔵
163	梅花子皿	1952年	陶	11.5×9.0×1.7 (10点1組)	個人蔵
164	明膨銘皿	1952年	掛分陶	12.2×11.2×1.6	個人蔵
165	亀甲瓢薄器	1953年頃	本窯彩磁器	径6.6×7.1	個人蔵
166	赤絵杜若 (かきつばた) 水指	1953年頃	陶	径20.1×18.9	個人蔵
167	観音経盛上経筒水指 (霊茸蓋)	1953年	染付	径11.5×21.4	個人蔵
168	玉川釉茶碗	1953年	玉川釉	径14.0×8.3	個人蔵
169	備前茶碗	1953年	備前焼	17.0×16.0×6.1	個人蔵
170	志野茶碗	1953年	志野陶	13.0×14.0×7.7	個人蔵
171	観音経経筒水指	1953年	染付彩磁	径12.3×21.5	目黒区美術館蔵
172	四方筒花生	1953年	陶	7.1×7.1×20.7	個人蔵
173	青磁蕾香炉	1954年	青磁	径12.5×12.5	個人蔵
174	赤絵金彩梅彫水指	1954年	陶	径22.5×17.0	個人蔵
175	青磁渦彫香炉	1955年	青磁	径9.3×9.6	個人蔵
176	黄玉磁莊子染付香盒	1955年	黄磁	6.0×4.0×1.5	個人蔵
177	青磁袴腰香爐	1955年頃	青磁	15.0×15.0×14.0	個人蔵
178	青磁袴腰香爐「一子」	1955年頃	青磁	径14.0×14.0	個人蔵
179	松水盤	1955年頃	陶	31.0×24.0×6.5	個人蔵
180	天目茶碗	昭和20年代後半	黒天目	径12.9×7.0	個人蔵
181	青磁釉桜瓢形花生	1956年頃	彩磁盛上彫刻	径15.0×30.0	個人蔵
182	信楽端反花生	1956年頃	信楽風陶	径9.3×27.5	個人蔵
183	海老耳付花生	1956年頃	信楽	径9.1×30.5	個人蔵
184	青磁大壺	1957年頃	青磁	径32.0×36.0	個人蔵
185	信楽寸胴花生	1957年頃	焼抜陶	径10.2×27.0	個人蔵
186	焼抜瓢耳付花生	1957年頃	焼抜陶	径10.5×28.2	個人蔵
187	青磁観自在菩薩	1957年	青磁	径17.0 (額4.2×32.0×1.8)	個人蔵
188	長髯公黒茶碗	1957年頃	陶	11.6×9.0×6.7	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
189	帰山黒茶碗	1957年頃	陶器	径11.0×8.8	個人蔵
190	黄玉磁袴腰香炉	1958年	黄玉磁	径12.1×12.8	個人蔵
191	染付鉢	1958年	染付	径18.0×16.2×9.0	個人蔵
192	富士蔵蕨耳花生	1958年頃	陶	径16.3×24.6	王子製紙蔵
193	祥啓帰山黒茶碗	1958年頃	引出黒陶	径13.0×6.3	個人蔵
194	伽藍香盒	1959年	陶	5.5×5.3×3.8	個人蔵
195	引出黒茶碗	1959年	引出黒 (陶)	12.5×12.0×7.0	個人蔵
196	色絵芥子彫皿	1959年頃	彫乾山風色絵陶	径28.0×4.5	王子製紙蔵
197	芥子額皿	1959年	絵付陶	径28.3×4.6	個人蔵
198	色絵芥子彫額皿	1959年	彫乾山風色絵陶	径32.8×4.8	個人蔵
199	赤絵金彩芥子額皿	1959年頃	彫乾山風色絵陶	径32.3×5.8	個人蔵
200	大根香盒	1959年頃	陶	11.7×9.1×4.5	個人蔵
201	釉変黒茶碗	1960年	引出黒	径11.5×7.0	個人蔵
202	信楽破笠夏茶碗	1960年	陶	16.0×14.0×7.0	個人蔵
203	青磁兎置香爐	1960年頃	青磁	14.2×9.8×10.0	個人蔵
204	青磁平茶碗	1960年頃	青磁	径15.5×5.8	個人蔵
205	度会平茶碗	1961年頃	陶	径24.0×5.0	福蔵寺蔵
206	富貴薫風彩磁盛上額皿	1961年	本窯彩青磁	径35.5×5.5	個人蔵
207	黒杓形小服	1962年	引出黒	11.6×9.0×6.8	個人蔵
208	引出黒茶碗	1962年	引出黒	径16.1×7.3	個人蔵
209	引出黒茶碗	1962年	引出黒	径11.5×12.0×9.3	個人蔵
210	花鳥文陽刻青磁釉香炉	1963年	青磁	径11.5×11.0	個人蔵
211	青磁駒肉池	1963年	青磁	径8.4×3.8	個人蔵
212	青磁引き馬肉池	1963年	青磁	径9.5×4.0	個人蔵
213	神馬香合	1963年	陶	6.2×5.0×1.9	個人蔵
214	瓢茶碗	1963年	染付磁器	径8.3×9.5	個人蔵
215	亀甲瓢薄器	1963年頃	本窯彩磁器	径6.9×7.5	個人蔵
216	青磁兎香盒	1964年	青磁	9.3×5.5×6.0	個人蔵
217	青磁兎観月香合	1964年	青磁	6.5×5.5×6.9	個人蔵
218	小服白茶碗	1964年	陶	径10.4×6.3	個人蔵
219	みどり茶碗	1964年頃	陶	径12.0×6.4	個人蔵
220	染付金彩富士鳴戸壺	1964年	染付金彩磁	径52.0×60.5	(株)三越蔵
221	青磁牛香合 (絶作)	1967年	青磁	9.3×5.5×5.7	個人蔵

井高芳尾 (よしお/宗節) 出品作品

1	手ひねり水指 (銘四海)	1921年	楽焼	径19.7	個人蔵
2	菊花入	1925年	楽焼	径14.0×21.8	個人蔵第1回個展
3	片口楽茶碗	1925年	楽焼	15.0×12.5×15.7	個人蔵第1回個展
4	白茶碗	1927年	楽焼	径12.5×7.5	個人蔵個展
5	赤楽巳香爐	1928~34年頃	楽焼	径4.2×5.8	個人蔵
6	蝶蝶蓋置	1928~34年頃	楽焼	径7.2×6.2×5.0	個人蔵
7	柴蓋置	1928~34年頃	楽焼	5.4×4.7×5.4	個人蔵
8	獅子香盒	1928~34年頃	楽焼	9.2×7.3×10.0	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
9	ライオン香盒	1928~34年頃	楽焼	7.6×4.1×4.6	個人蔵
10	面香盒	1928~34年頃	楽焼	3.3×4.1×3.2	個人蔵
11	魚香盒	1928~34年頃	楽焼	7.5×3.5×3.5	個人蔵
12	独楽香盒	1928~34年頃	楽焼	径7.3×2.8	個人蔵
13	馬灰皿	1928~34年頃	楽焼	11.4×7.4×7.3	個人蔵
14	梅花菓子器	1928~34年頃	楽焼	径19.0×2.2	個人蔵
15	渦文平皿	1928~34年頃	楽焼	径15.5×2.0	個人蔵
16	染付引馬猪口	1928~34年頃	染付磁器	6.8×7.2×4.4	個人蔵
17	平茶碗	1928~34年頃	楽焼	径14.1×5.2	個人蔵
18	菊絵茶碗	年不明	陶 (絵付:棚橋恂子)	径10.5×8.5	個人蔵

井高富美 (坂本朱槿) 出品作品

1	磁製紅釉高台付水盤	1933年	磁器	径23.2×18.0	個人蔵第14回帝展
2	本窯彩盛上額皿「芙蓉」	昭和10年代	陶器	径21.5×2.0	個人蔵
3	彩磁染付額皿「牡丹」	昭和10年代	磁器	径21.0×2.0	個人蔵
4	本窯彩盛上額皿「雛芥子」	昭和10年代	陶器	径21.0×2.0	個人蔵
5	陶彫「たんぽぽ」下膨花生	昭和10年代	陶器	径14.0×29.5	個人蔵

二代・井高帰山 (宏/即山) 出品作品

1	丑茶碗	1950年 (宏)	八掛三島曆手 (陶)	径12.9×8.0	個人蔵
2	玉川釉籠	1951年頃 (即山)	陶 (玉川釉)	24.0×21.5	個人蔵
3	黄磁雛器粟文花生	1969年 (即山)	磁器	径10.0×25.4	個人蔵
4	白高麗牛香合	1972年 (即山)	白磁	5.3×6.5×4.0	個人蔵
5	白高麗紫陽花香炉	1973年	磁器	径9.0×9.0	目黒蟠龍院蔵
6	鶏象眼水指	1974年	陶	径14.0×16.5	赤門福嚴寺蔵
7	黄玉磁法相華唐草文香炉	1977年	磁器	径9.5×9.5	個人蔵
8	青磁軸水指	1977年	磁器	径16.5×16.5	個人蔵
9	黄磁紅彩草花文水指	1979年	磁器	径17.0×14.0	新城大洞山蔵
10	青磁水指	1979年	磁器	径16.5×16.5	個人蔵
11	黄玉磁本窯彩雛けし文壺	1979年	磁器	径33.5×34.5	駒沢大学図書館蔵
12	白磁犬文水指銘「導正」	1980年	磁器	径13.0×20.0	個人蔵
13	六角鷲の絵皿	1980年	陶	径15.0×15.0	瑞聖寺蔵
14	黄玉磁紅梅壺	1980年	磁器	径35.0×45.0	目黒区美術館蔵
15	宜均窯風茶碗	1981年	陶	径10.0×10.0	個人蔵
16	黄磁掛合大皿	1981年	磁器	径24.5×5.0	個人蔵
17	鳥づくし水指	1981年	磁器	径15.5×16.0	個人蔵
18	黄磁竹文平水指	1982年	磁器	径20.0×10.3	個人蔵
19	黄玉磁法相華香合	1982年	磁器	径7.4×4.6	瑞聖寺蔵
20	武州碑倉村地淵の景壺	1982年	磁器	径33.0×39.0	世田谷区役所蔵
21	黄磁本窯彩瑞雲双龍大壺	1983年	磁器	径39.0×39.5	新城大洞山蔵
22	染付武州駒沢谷池山景壺	1984年	磁器	径33.0×40.0	世田谷区役所蔵
23	武州香川上流駒沢川付近の風景壺	1984年	磁器	37.5×41.0	個人蔵
24	祖母懷水指	1986年	陶	径16.7×21.7	新城大洞山蔵
25	白高麗筒水指	1987年	磁器	12.5×16.7	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
26	黄磁本窯彩双龍壺	1987年	磁器	径35.0×35.0	帰山窯蔵
27	白高麗陽刻漁労文茶碗	1987年	磁器	径13.9×4.4	駒沢女学園蔵
28	白高麗陽刻梅文水指	1988年	磁器	径14.0×13.5	目黒区美術館蔵
29	黄玉磁紅彩鳳凰文壺	1988年	磁器	径32.0×30.0	日野善光寺蔵
30	黄磁本窯彩牡丹唐草文壺	1988年	磁器	径38.0×36.0	個人蔵
31	柘榴本窯彩花生	1988年	磁器	径12.1×25.5	安立院蔵
32	自然釉花生	1989年	陶	径19.7×28.0	谷中長明寺蔵
33	黄玉磁鼓制電	1990年	磁器	径15.5×28.5	個人蔵
34	白高麗陽刻佛相華文茶碗	1990年	磁器	径12.3×7.0	駒沢女学園蔵
35	青・黄磁皿「深海灯」	1990年	磁器	径31.5×7.0	個人蔵
36	「竹」黄磁紅彩水指	1992年	磁器	径17.5×14.5	個人蔵
37	青磁牡丹唐草文彫水指	1993年	磁器	径29.5×19.5	個人蔵
38	白高麗鵬翔遊環花生	1994年	磁器	径29.5×19.5	個人蔵
39	黄磁本窯彩鷄頭壺	1994年	磁器	径35.0×38.0	帰山窯蔵
40	黄磁白金彩「壮年期(山)」	1995年	磁器	径37.5×44.0	帰山窯蔵
41	瑠璃釉大壺	1996年	磁器	径57.0×64.0	帰山窯蔵
42	白高麗陽刻佛相華文茶碗	1996年	磁器	径13.0×19.5	個人蔵
43	青磁牡丹文彫平水指	1997年	磁器	径27.5×10.5	個人蔵
44	黄磁本窯彩芥子文壺	1997年	磁器	径42.0×38.0	帰山窯蔵
45	黄玉磁壺夏の日の思い出	1997年	磁器	径33.3×35.7	個人蔵
46	黄玉磁「雛立」壺	1997年	磁器	径30.0×32.0	帰山窯蔵
47	黄磁本窯彩牡丹唐草壺	1998年	磁器	径32.5×34.5	帰山窯蔵
48	白象眼消災吉祥陀羅尼花生	1998年	陶	径12.0×28.0	龍吟寺蔵
49	窯変壺	1999年	陶	径15.0×28.0	帰山窯蔵
50	白高麗四君子皆具(木箱約立建水蓋置セット)	1999年	磁器		新城大洞山蔵
	参考出品,小学校への道	1933年頃			東根小学校蔵

井高洋成 出品作品

1	(1)	白釉皿	1961年	掛分け	径40.2×9.0	個人蔵
2	(2)	錆線文皿	1962年	鉄錆下絵	径30.4×6.5	個人蔵
3	(4)	花器	1964年	鉄砂釉	径23.0×13.0	個人蔵
4	(3)	梅花文花器	1965年	盛上げ	径35.0×37.0	個人蔵
5	(5)	緋襷向付	1968年	備前	13.0×10.6×6.6 (6体1組)	個人蔵
6	(57)	窯変壺-華炎-	1969年	猿投土	径44.0×44.7	個人蔵
7	(40)-1.	皆具(瑠璃釉亀甲紋彫水指)	1970年	磁器	径14.3×14.3×15.5	個人蔵
	-2.	皆具(杓立)	1970年	磁器	径8.7×16.5	個人蔵
	-3.	皆具(建垂)	1970年	磁器	径13.3×8.4	個人蔵
	-4.	皆具(蓋置)	1970年	磁器	径5.0×4.7	個人蔵
8	(45)	緋襷広口壺(備前)	1971年	備前	径42.0×39.5	個人蔵
9	(48)	うま水注	1971年	備前	21.0×8.0×18.3	個人蔵
10	(47)	耳付花挿(備前)	1986年	備前	12.5×26.3	個人蔵
11	(39)	葡萄紋大皿	1987年	呉須鉄絵付	径39.5×5.3	個人蔵
12	(8)	大ジョッキ	1987年	備前	15.0×19.5×31.5	作家蔵
13	(38)	環	1989年	常絵土	35.5×9.5×32.0	個人蔵

No.	作品名	制作年	技法	寸法 (cm)	所蔵先
14	(9) 網目皿	1990年	備前	径33.5×3.5	作家蔵
15	(26) 窯変環状花器	1990年	備前	径20.2×7.0×27.8	作家蔵
16	(53) 環状器	1991年	備前	33.2×7.2×32.0	個人蔵
17	(19) 炭化窯変皿	1991年	備前	径34.5×3.0	個人蔵
18	(25) 胡麻累座壺	1991年	信楽	径21.5×25.0	作家蔵
19	(6) 環状花器	1991年	備前	34.0×32.5×7.0	個人蔵
20	(29) 濁酒のための壺	1991年	土岐土	31.0×39.5×26.0	個人蔵
21	(7) 広口花生	1991年	備前	径21.5×23.0	作家蔵
22	(46) 四耳緋襷壺	1991年	信楽	32.0×41.0	個人蔵
23	(52) 窯変浅鉢	1992年	備前	径41.5×5.0	個人蔵
24	(49) 輪花透文深鉢	1992年	土岐土	径29.0×15.0	個人蔵
25	(20) 胡麻大鉢	1992年	備前	径40.5×8.0	個人蔵
26	(18) 窯変浅切なたね皿	1992年	備前	径40.5×3.0	個人蔵
27	(55) 角扁壺	1992年	備前	15.0×8.2×21.2	個人蔵
28	(23) 流紋花器	1992年	志野釉信楽	26.0×6.7×19.0	個人蔵
29	(12) 扁形花器	1992年	備前	24.8×10.5×21.5	個人蔵
30	(10) ぼた餅金正鉢	1992年	備前	径35.0×3.5	作家蔵
31	(50) 大王生誕 (花器)	1993年	土岐土	32.0×34.0×28.5	個人蔵
32	(51) 台鉢	1993年	土岐土	25.5×23.0×10.8	個人蔵
33	(36) 窯変丸壺	1993年	備前	径35.0×38.0	個人蔵
34	(17) なたね皿	1993年	備前	径37.5×3.5	個人蔵
35	(37) 透紋鉢 (五徳付)	1993年	土岐土	径26.0×13.0	個人蔵
36	(11) 四方台鉢	1993年	土岐土	25.0×27.0×13.0	個人蔵
37	(13) 象香炉	1993年	備前	22.0×11.0×18.0	個人蔵
38	(28) 窯変ぐい呑み	1994年	備前	径6.0×6.5	個人蔵
39	(33) 胡麻長けい壺	1994年	胡麻備前	径22.5×25.6	個人蔵
40	(22) 手付酒注	1994年	備前	12.6×8.0×15.7	個人蔵
41	(54) 耳付花器	1994年	備前	15.2×13.0×25.8	個人蔵
42	(56) 四方水指	1995年	篠原赤	19.0×19.0×19.5	個人蔵
43	(34) 虹の壺	1995年	窯変備前	径23.0×39.0	作家蔵
44	(16) 窯変三耳壺	1995年	備前	径23.5×24.7	個人蔵
45	(15) 累座壺	1995年	備前	径20.1×23.6	個人蔵
46	(31) 火襷隅切鉢	1996年	緋襷	26.6×26.7×4.3	個人蔵
47	(32) 大片口	1997年	炭化窯変	32.5×32.4×23.8	作家蔵
48	(27) 自然釉壺	1996年	備前	16.5×17.5×24.5	作家蔵
中国景德镇《中日陶芸展》'96					
49	(24) 展容花器	1997年	緋襷	18.5×20.5×25.0	作家蔵
50	(21) 片口	1997年	備前	径23.5×9.8	個人蔵
51	(14) 兎香炉	1998年	信楽	13.0×9.5×10.0	個人蔵
52	(30) ふくろう骨壺	1998年	備前	19.5×19.5×24.0	個人蔵
53	(35) 一休み壺	1998年	胡麻備前	径37.0×44.0	個人蔵

めぐろの子どもたち展

平成11年度目黒区立幼稚園、
小・中学校連合展覧会

会期：2000(平成12)年1月15日～1月30日(14日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー エントランスホール ワークショップ 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館、目黒区立幼稚園長会、目黒区立小学校長会、目黒区立中学校長会、目黒区立心身障害学級設置校長会、目黒区教育会、目黒区教育委員会

担当学芸員：家村 珠代

同時開催：米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画展、中国黄山市児童・生徒書画作品展

本展は、目黒区立の幼稚園・小学校・中学校（心身障害学級を含む）の幼児・児童・生徒が平成11年度に授業中に創作した作品を展示し、区立学校における美術教育の成果を区民の方々に紹介するとともに、この観賞を介して子どもたちの情操を陶冶することを目的に開催した。

また、同時期に区民ギャラリーにて、中国黄山市の児童・生徒書画作品展、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒絵画展も開催した。

●リーフレット

寸法：A3（縦長四つ折）

内容：ごあいさつ（主催者）／幼稚園／米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画展／心身障害学級／小学校・図工／小学校・書写／中学校・美術／中学校・書写／展示案内

●ポスター

サイズ：B3

●出品数：3,509点



B3ポスター

目黒区の美術・書—1999

会期：2000(平成12)年2月12日～3月5日(20日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー エントランスホール ワークショップ

主催：目黒区美術館

担当：福永重樹(館長)

従来は区内に在住在勤する作家で、前年一年間に個展・団体展等で発表した作品から自薦による作品を集め、目黒区ゆかりの作家たちの活動の現況を振り返った「目黒区の美術・書」展を開催してきた。

本年は開催10年を機として、目黒区美術館が選択・依頼した作家による特別企画展として開催した。

●出品目録

サイズ：A4

ページ数：8ページ

内容：ごあいさつ／作家略歴・出品リスト

●ポスター

サイズ：B3

●チラシ

サイズ：A4



会場風景

目黒区の美術・書—1999
在住作家特別企画展

MEGURO ART ANNUAL 1999

出品作家

- 洋画
梶井 弘(註)、駒岡真穂、藤林清吉
寺野英輔・有賀 忍
- 日本画
荻野富士夫
- 版画
船形芳樹、岡本裕子
- 書
橋本潤山、天童大入、藤田金治
橋山 兼、杉山和子
- 工芸
安藤泰孝(陶芸)、岸島嶺山(陶芸)、有賀剛子(染織)
橋本由紀子(ジュエリー)、荒井康子(ジュエリー)

2000年2月12日(土)—3月5日(日)
※休日は2月19日(土) 入場は午後12時30分まで / 月曜休館

目黒区美術館 TEL. 03-3714-1201
FAX 03-3714-1201

主催＝目黒区美術館

交通路線
JR山手線目黒駅(国口) 東口 東急東横線目黒駅下車徒歩10分
東急バス 目黒駅東口 目黒区立中央図書館前バス停徒歩3分

観覧料＝無料

B3ポスター

出品リスト

作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm・号)
成井 弘	バース風景	キャンバス・油彩	60号
	陽春のサナリー	キャンバス・油彩	60号
	野尻湖風景	キャンバス・油彩	30号
	アヴィニヨン	キャンバス・油彩	20号
	鳥羽のヨット	キャンバス・油彩	80号
鶴岡 義雄	ラ・サンスール	キャンバス・油彩	150号
	飛ぶ	キャンバス・油彩	120号
	コルシカの水汲み女	キャンバス・油彩	120号
	宇宙の軌跡	キャンバス・油彩	100号
	合せ鏡	キャンバス・油彩	50号
藤城 清治	夢みる樹		
	夕日の樹		
	クリスマスの夢		
	月光の響		
	地球讃歌		
	川の流れるように		
	木馬の夢		
	生きるよろこび		
	つり橋ははくのハーブ		
	つりのこびと		
	夏・魚しました		
今野 央輔	交・紫線の連作	陶土、キャンバス・ポリエステル糸、アクリル絵具	91×91
有賀 忍	いこい	板絵	F 50号
	二つの岡	板絵	F 80号
	春うらら	板絵	F 80号
	herb village	板絵	F 100号
	思い出は緑の中に	板絵	F 100号
	懐かしい話	板絵	F 100号
	花広場	板絵	F 100号
	花の駅	板絵	F 50号
	花劇場	板絵	F 50号
	秋街道	板絵	F 50号
	懐郷-もみじ村-	板絵	F 50号
	追懐-つづきは あした-	板絵	S 60号
	原郷-柵植える-	板絵	S 60号
	別れ-海彼方-	板絵	F 100号
	GET WELSOON	板絵	F 100号
岩壁 富士夫	丘の道	日本画	30号
	夕陽のムルトーサ	日本画	103.0×136.5
船坂 芳助	My Space and My Dimension-M160 (エメラルド)		

作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm・号)
	My Space and My Dimension-M161 (青)		
	My Space and My Dimension-M239 (黄土色)		
	My Space and My Dimension-M240 (白)		
	My Space and My Dimension-M241 (赤)		
	My Space and My Dimension-M242 (黒)		
	My Space and My Dimension-M293		
	My Space and My Dimension-M300		
	My Space and My Dimension-M258		
	My Space and My Dimension-M297		
岡本 裕子	CHAIR NO.10	エッチング	45.5×60.0
	CHAIR NO.17	エッチング	45.5×60.0
	CHAIR NO.36.	エッチング	45.5×60.0
	CHAIR NO.52	エッチング	45.5×70.0
	CHAIR NO.68	エッチング	40.0×60.0
	CHAIR NO.82	エッチング	40.0×60.0
	CHAIR NO.100a	エッチング	45.5×60.0
	CHAIR NO.100b	エッチング	45.5×60.0
	CHAIR NO.112	エッチング	45.5×70.0
	SWEATER NO.33	エッチング	45.5×60.0
	SWEATER NO.38	エッチング	45.5×60.0
	SWEATER NO.41	エッチング	45.5×60.0
	MY CHAIR NO.7	ドローイング	140.0×150.0
續木 湖山	(かな) 君の後の - 高村光太郎詩抄		81×65 (額装)
	(かな) のきばの月を - 井伏鱒二		135×100 (掛軸)
	(漢字) 寒巖一樹松		181×67 (額装)
	(漢字) 竹深避暑		236×56 (額装)
	(漢字) 山月随人帰		183×90 (額装)
天童 大人	SETSU・GETSU・KA・1		120×120
	UCHIYU・1		120×120
	UGETSU・1		120×120
	SHIN・KOU・NIYO・ICH・1		120×120
	HEKIHATSU		120×120
	先人になかった考えを出すこと		
	KA・CHIYO・FOU・GETSU・1		120×120
	壽岳文章頌 - KAMI NOTE・1		179×97
藤田 金治	安寧		17×67
	八木重吉の詩 (神さまは峻しい崖を背負っていつも雪の中にいらっしゃる)		240×90
	唇		133×103
	肌		103×132
	基		102×70
	匿		73×62

作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm・号)
	黄河文字		97×52
	黛		135×105
	同心之言基真如蘭 (易経)		94×52
	意		64×46
横山 蕙雨	千峰鳥路含梅雨 五月蝉聲送麦秋		57.3×238
	虚実皮膜		80×72
	鹿 (陶板)		20.8×23.6
	艸上		23×32
	宝		133×102
	泰山北斗 (刻字)		14.5×50
	星林月舟		80.5×38
	響		88.5×118.5
	十二支 (和紙タペストリー)		90×80
	樹		118.5×88.5
	柊		43×32
	悲		132×101
	いろは歌 (和紙タペストリー)		64×95
	雪華		83×36
杉山 和子	枕草子	扇面料紙	
	和漢朗詠集臨書		
	旅情 (藤村詩)		
	色紙		
安原 喜孝	Work74-4		114×15×17.5
	印刻文 (旋律)		92×15×37
	印刻文による「旋律」		38×30×60
	花挿・印刻文		74×14.5×42.5
	印刻文「城郭」		71×15×47.5
井高 帰山	本窯彩扁壺		12×18.5
	白高麗四君子鉢		15×8.5
	青磁水指 (共蓋)		18×18
	黄磁紅彩水指		12.5×20
	掛合せ (預け徳利) 花生		12.5×21
有賀 則子	●型絵染		
	紅型12ヶ月 (タイトル)		
	紅型12ヶ月 (1月)		
	紅型12ヶ月 (2月)		
	紅型12ヶ月 (3月)		
	紅型12ヶ月 (4月)		
	紅型12ヶ月 (5月)		
	紅型12ヶ月 (6月)		
	紅型12ヶ月 (7月)		

作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm・号)
	紅型12ヶ月 (8月)		
	紅型12ヶ月 (9月)		
	紅型12ヶ月 (10月)		
	紅型12ヶ月 (11月)		
	紅型12ヶ月 (12月)		
	あじさい		
	クロッカス		
	ばら		
	マグノリア		
	桔梗		
	ヒヤシンス		
	リージェントパークのばら		
	アストロメリア		
	チューリップの森		
	もみじあおい		
	たちあおい		
	展覧会の看板		
	しゃくなげ		
	水仙		
	オランダアイリス		
	コロンバイン		
	すかしゆり		
	鉢咲きのチューリップ		
	フリージアⅡ		
	フリージアⅠ		
	ゼラニウム		
	ポピー		
	アイリス		
	かのこゆり		
	美しい家並 ストラトフォード、アボン、エイボ		
	美しい家並 ストランドSt, サンドイッチ		
	ト音記号のトリオ		
	リボンヘアーの女たち		
	Kissing Birds		
	KISSING BIRDS		
	鳳凰		
	どこまでも続く丘		
	四季 SPRING		
	四季 SUMMER		
	四季 AUTUMN		
	四季 WINTER		

作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm・号)
	チューリップ		
	●シルク・スクリーン		
	THE TULIP I		
	THE TULIP II		
	D.Sカレッジ		
	I LOVE UKLELE		
	カサレスの家並		
	マンハッタン		
	リボン・ア・ラ・カル		
	どんな音色		
	MY COLLECTION		
	GUITAR&UKLELE SHOP		
	Harmopnyb of Guitar&Ukulelee		
	PORTRAIT		
	●捺染 (しごき染め)		
	南仏ニースの花		
	メキシコの時計		
	ROSE WINDOW		
	バラのコサージュ		
	バラ園の小鳥たち		
	ポスター		
松平 由紀子	ブローチ 3点		
	ブローチ 4点		
	ブローチ 3点		
	ブローチ 8点		
	ブローチ 5点		
	ブローチ 2点		
	リング 1点		
	ブレスレット 1点		
	ブローチオブジェ 5点		
	ブローチオブジェ 2点		
	ブローチ 2点		
	ブローチ 9点		
	ブローチ 3点		
荒井 康子	時トキ間 女1 ペンダント (シングル)	銀・赤銅	22.0×22.0
	時トキ間 女2 ペンダント (シングル)	銀・赤銅	23.0×24.0
	時トキ間 子供 ペンダント (シングル)	銀・赤銅	23.0×24.0
	時トキ間 男1 ペンダント (シングル)	銀・赤銅	22.0×26.0
	時トキ間 男2 ペンダント (シングル)	銀・赤銅	23.0×26.0
	時トキ間 投 ペンダント (リバシブル)	銀・赤銅	20.0×23.0
	時トキ間 バレーボール ペンダント (リバシブル)	銀・赤銅	23.0×24.0

作家名	作品名	素材・技法	寸法 (cm・号)
時トキ間	後姿 ペンダント (リバシブル)	銀・赤銅	22.0×24.0
時トキ間	女 ペンダント (リバシブル)	銀・赤銅	22.0×22.0
時トキ間	子供 ペンダント (リバシブル)	銀・赤銅	22.0×24.0
時トキ間	女 ブローチ (シングル)	K 1 8・銀・赤銅	80×80
時トキ間	走男 ブローチ (シングル)	K 1 8・銀・赤銅	60×70
時トキ間	後姿女ブローチ (シングル)	銀・赤銅	80×80
時トキ間	子供 ブローチ (シングル)	銀・赤銅	80×80
時トキ間	女 ブローチ (リバシブル)	銀・赤銅	80×80×5
時トキ間	投男 ブローチ (リバシブル)	銀・赤銅	80×80×5
時トキ間	バレーボール ブローチ (リバシブル)	銀・赤銅	80×80×5
時トキ間	後姿 ブローチ (リバシブル)	銀・赤銅	80×80×5
位相	砲丸投 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	120×60×5
位相	背面跳 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	120×70×5
位相	走幅跳 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	80×70×5
位相	鳥1 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	130×70×5
位相	鳥2 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	110×60×5
位相	方向転換・馬 ブローチ	K 1 8・銀・赤銅・四分一	85×40×5
位相	走馬 ブローチ	K 1 8・銀・赤銅・四分一	105×25×5
位相	走馬 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	100×20×5
位相	方向転換猫 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	75×25×5
位相	走猫 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	90×25×5
位相	いるか1 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	110×25×5
位相	いるか2 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	100×20×5
位相	いるか3 ブローチ	銀・赤銅・黒四分・白四分一	105×20×5
位相	馬 プレス	K 1 8・銀・赤銅	150×150×25

所蔵作品展アーティストの絵手紙展 藤田嗣治から現代作家まで

会期：2000(平成12)年3月11日～4月16日(32日間)

会場：展示室A B C 展示ロビー エントランスホール

主催：目黒区美術館

後援：目黒郵便局

担当学芸員：矢内みどり

本展では、所蔵作品である洋画家藤田嗣治の絵手紙を中心に、環境美術家吉村弘など27作家による絵手紙、絵はがきなど175点出品し、作家の本質に迫る親密な雰囲気や発想の豊かさが時代を超えて伝わってくることを示した。催しとしては吉村弘の実技講座「“アートする手紙”をつくろう」の他に、展示室内には一般の方がその場で参加できる「自由に絵手紙を描くコーナー」を設けて、出来上がった絵手紙を壁に貼れるようにし、楽しい手紙が集まった。また、毎週土、日の午後2時～4時は、会場案内ボランティアが作品の説明をして、来館者の鑑賞の助けを試みた。

関連催事：「アートする手紙」をつくろう、ボランティアによる会場案内、自由に手紙を書くコーナー

同時開催：ワークショップ I 土からの発見 [だんごむしプロジェクト2000] II 紙からの発見

●カタログ

寸法：31.5×23.0cm

ページ数：パンフレット10ページ+A2四つ折図版4枚 A4版ポートフォリオ型たとう

内容：ごあいさつ(館長 福永重樹) / アーティストの絵手紙 藤田嗣治から現代作家まで(矢内みどり) / 作家略歴 / 作品リスト

●チラシ サイズ：A3二つ折り

●主要関連記事

- ・「アーティストの絵手紙展 藤田嗣治から現代作家まで」『墨』芸術新聞社、2000年3、4月、No.143号。
- ・「メールアートで遊ぼう、楽しもう！」『郵政トピックス』吉村弘(郵政省広報誌)2000年6月、通巻147号。
- ・「こんな手紙がもらいたい！アーティストの絵手紙展 藤田嗣治から現代作家まで」『月刊ギャラリー』ギャラリーステーション、2000年VOL.3。
- ・「アーティストの絵手紙展 藤田嗣治から現代作家まで」『新美術新聞』美術年鑑社、2000年3月11日No.888。
- ・「美術作家の真情がうかがえる絵手紙や絵葉書が160点」『サライ』2000年8号。
- ・「旅先スケッチのすすめ」(監修：矢内みどり)『MILLION』2000年10月号。
- ・「クリスマス・カード 藤田嗣治」『信徒の友』現代キリスト教美術、前田富士男、2000年12月号。



会場風景



A3ポスター

出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年月日	素材・技法	寸法 (cm)	所蔵先
1	藤田 嗣治	絵はがき	1905.3.23	インク、水彩、紙	9.2×14.2	目黒区美術館
2		絵はがき	1905.6.4	インク、水彩、紙	9.0×14.2	目黒区美術館
3		絵はがき	1905.6.11	インク、水彩、紙	9.0×14.0	目黒区美術館
4		絵はがき	1905.6.15	インク、水彩、紙	9.2×14.1	目黒区美術館
5		絵はがき	1905.6.18	インク、水彩、紙	9.0×14.1	目黒区美術館
6		絵はがき	1905.6.26	インク、水彩、紙	9.1×14.2	目黒区美術館
7		絵はがき	1905.9.10	インク、水彩、紙	9.1×14.2	目黒区美術館
8		絵はがき	1905.9.17	インク、水彩、紙	9.1×14.1	目黒区美術館
9		絵はがき	1905.9.19	インク、水彩、紙	9.2×14.2	目黒区美術館
10		絵はがき	1905.9.29	インク、水彩、紙	9.0×14.1	目黒区美術館
11		絵はがき	1906.2.18	インク、水彩、紙	9.0×14.4	目黒区美術館
12		絵はがき	不詳	インク、水彩、紙	9.1×14.0	目黒区美術館
13		絵手紙	1949.3.5頃	インク、紙	21.2×14.0	目黒区美術館
14		絵手紙	1949.3.22	インク、水彩、紙	21.4×27.7	目黒区美術館
15		絵手紙	1949.3.24	インク、紙	10.5×27.5	目黒区美術館
16		絵手紙	1949.3.28	インク、紙	12.8×20.2	目黒区美術館
17		絵手紙	1949.3.28	インク、紙	12.8×20.4	目黒区美術館
18		絵手紙	1949.3.30	インク、水彩、紙	20.2×12.8	目黒区美術館
19		絵手紙	1949.3.31	インク、水彩、紙	20.0×25.0	目黒区美術館
20		絵手紙	1949.4.2	インク、紙	21.3×27.5	目黒区美術館
21		絵手紙	1949.4.6	インク、紙	20.2×12.8	目黒区美術館
22		絵手紙	1949.4.3頃	インク、水彩、紙	21.2×27.5	目黒区美術館
23		絵手紙	1949.4.10	インク、水彩、紙	12.8×20.0	目黒区美術館
24		絵手紙	1949.4.11	インク、水彩、紙	12.8×20.2	目黒区美術館
25		絵手紙	1949.4.14	インク、水彩、紙	21.2×27.5	目黒区美術館
26		絵手紙	1949.4.15	インク、水彩、紙	23.7×22.2	目黒区美術館
27		絵手紙	1949.4.17	インク、水彩、紙	19.8×22.2	目黒区美術館
28		絵手紙	1949.4.18	インク、水彩、紙	22.8×23.5	目黒区美術館
29		絵手紙	1949.4.18	インク、水彩、紙	12.5×22.2	目黒区美術館
30		絵手紙	1949.4.20	インク、水彩、紙	10.2×25.0	目黒区美術館
31		絵手紙	1949.4.23	インク、水彩、紙	19.0×10.7	目黒区美術館
32		絵手紙	1949.4.23	インク、水彩、紙	19.0×20.8	目黒区美術館
33		絵手紙	1949.4.26	インク、水彩、紙	(左) 19.3×13.8 (右) 12.0×13.0	目黒区美術館
34		絵手紙	1949.5.5	インク、水彩、紙	(左) 27.0×17.0 (右) 27.0×18.0	目黒区美術館
35		絵手紙	1949.5.12	インク、水彩、紙	25.0×20.0	目黒区美術館
36		絵手紙	1949.5.13	インク、水彩、紙	(上) 25.0×20.0 (下) 14.0×16.2	目黒区美術館
37		絵手紙	1949.5.21	インク、水彩、紙	25.0×20.0	目黒区美術館

No.	作家名	作品名	制作年月日	素材・技法	寸法 (cm)	所蔵先
38	藤田 嗣治	絵手紙	不詳	インク、水彩、紙	(左) 27.0×16.5 (右) 27.2×19.0	目黒区美術館
39		絵手紙	不詳	インク、水彩、紙	(左) 20.2×12.8 (右) 18.6×13.3	目黒区美術館
40		絵手紙	不詳	インク、紙	12.5×20.0	目黒区美術館
41		グッバイニューヨーク	1950.1.27	木版・コラージュ・紙	21.5×22.0	目黒区美術館
42		クリスマス・1955 新年カード	1954	木版	11.5×7.5	個人
43		クリスマス・1956 新年カード	1955	木版	20.0×14	個人
44		クリスマス・1957 新年カード	1956	リトグラフ	14.5×16	個人
45		クリスマス・1959 新年カード	1958	リトグラフ	19.5×14.5	個人
46		クリスマス・1960 新年カード	1959	リトグラフ	19.0×13.0	個人
47		クリスマス・1961 新年カード	1960	木版	15.3×13.1	個人
48		クリスマス・1963年カード	1963	木版	11.6×10.2	個人
49		クリスマス・1963年カード	1963	木版	12.3×9.3	個人
50		クリスマス・1966年カード	1966	木版	14.5×9.8	個人
51		クリスマス・1967年カード	1967	木版	13.4×8.7	個人
52		カード	不詳	木版	14.0×10.8	個人
53		カード	不詳	木版	12.4×8.8	個人
54		クリスマスカード	不詳	銅版	12.0×16.0	個人
55		クリスマスカード	不詳	銅版	14.5×14.5	個人
56	ジュル・パスキン	1930年年賀状	1929	エンブレイヴィングed.50	11.5×16.1	目黒区美術館
57	丸山 晚霞	絵はがき (北京にて)	1927.3.29	水彩	14.3×8.8	個人
58		絵はがき (北京にて)	不詳	水彩	14.3×9.2	個人
59		絵はがき (三河豊川町)	1927.10.2	水彩	14.0×9.0	個人
60		絵はがき (樺太にて、ペンギン)	1928.8.9	水彩	9.3×14.3	個人
61		絵はがき (満州にて、菖蒲)	1929.7.12	水彩	14.3×9.0	個人
62		絵はがき (樺太海岸、小車草)	1929.8.9	水彩	14.3×9.3	個人
63		絵はがき (妙高温泉、関川沿岸の秋)	1929.10.10	水彩	14.5×9.2	個人
64		絵はがき (樺太にて)	1935.9.9	水彩	14.3×9.0	個人
65		絵はがき (北京、万里の長城)	1935	水彩	8.8×14.0	個人
66		絵はがき (ヒマラヤ山中、石南花)	1936.夏	水彩	14.0×8.8	個人
67		絵はがき (樺太)	1936.9.25	水彩	14.2×9.2	個人
68		絵はがき (瀬戸の海)	1936.10.1	水彩	9.2×14.1	個人
69		絵はがき (香港にて)	1937.8	水彩	14.3×9.3	個人
70		絵はがき (北海道、車中にて)	1939.8.14	水彩	14.3×9.0	個人
71		絵はがき (香港の夜)	1939.秋	水彩	14.3×9.0	個人
72		絵はがき (信州戸倉温泉にて)	1939.12.5	水彩	9.3×14.3	個人
73		絵はがき (信州にて)	1939.12.15	水彩	9.3×14.0	個人
74		絵はがき (上海にて)	1950.9.25	水彩	9.1×14.0	個人
75		絵はがき (樺太にて)	7.10	水彩	14.3×9.3	個人
76		絵はがき (信州にて)	4.23	水彩	14.1×9.1	個人

No.	作家名	作品名	制作年月日	素材・技法	寸法 (cm)	所蔵先
77	丸山 晩霞	絵はがき (香港にて)	不詳	水彩	14.3×9.3	個人
78		絵はがき (群鴉の図)	不詳	水彩	14.3×9.0	個人
79	関野 準一郎	1948年・年賀状	1947	木版	14.0×9.5	個人
80		1949年・年賀状	1948	木版	14.0×9.5	個人
81		1954年・年賀状 (羊)	1953	木版	14.0×9.5	個人
82		年賀状	不詳	木版	14.0×9.5	個人
83		1971年・年賀状 (亥)	1970	木版	9.5×14.0	個人
84		1972年・年賀状 (子)	1971	木版	14.0×9.5	個人
85		1974年・年賀状 (寅)	1973	木版	9.5×14.0	個人
86		1975年・年賀状 (兔)	1974	木版	14.0×9.5	個人
87		1976年・年賀状 (辰)	1975	木版	14.0×9.5	個人
88		1977年・年賀状 (巳)	1976	木版	14.0×9.5	個人
89		1978年・年賀状 (午)	1977	木版	9.5×14.0	個人
90		1981年・年賀状 (酉)	1980	木版	9.5×14.0	個人
91		1982年・年賀状 (犬)	1981	木版	14.0×9.5	個人
92		1982年・年賀状 (犬・重ね重ね笑う)	1981	木版	14.0×9.5	個人
93		1984年・年賀状 (子)	1983	木版	14.0×9.5	個人
94		1985年・年賀状 (丑)	1984	木版	14.0×9.5	個人
95		1986年・年賀状 (寅・虎の門)	1985	木版	14.0×9.5	個人
96		1987年・年賀状 (兔)	1986	木版	14.0×9.5	個人
97	脇田 和	1949年新年・クリスマスカード	1948	ペン、着彩	16.7×4.4	個人
98	平塚 運一	1949年クリスマスカード	1948	木版	(カード) 25.5×32.0 (封筒) 14×18.7	個人
99	中村 研一	1949年賀カード	1948	水彩	15.2×22.0	個人
100		年賀状	不詳	水彩	14.7×10.4	個人
101	北川 民次	絵はがき	1951	水彩	14.7×10.0	個人
102	長谷川 潔	1954年クリスマスカード	1954	銅版	25.0×16.3	個人
103	猪熊 弦一郎	案内状	1956	印刷、ペン	(カード) 8.3×19.0 (封筒) 10.0×9.0	個人
104	伊原 通夫	1959年年賀状	1958	水彩	14.3×9.0	個人
105		1960年年賀状	1959	水彩	9.0×14.3	個人
106	駒井 哲郎	画廊案内状	1956	銅版	12.7×17.6	個人
107		年賀カード	1958	銅版	12.7×17.8	個人
108	澤田 哲郎	クリスマスカード	不詳	ペン	15.7×22.0	個人
109	佐藤 敬	1960年賀カード	1959	水彩	20.0×30.3 (二つ折り)	個人
110	中村 直人	年賀状	不詳	水彩	9.2×14.2	個人
111	ジャン・アルプ	カード	1963	版画282/380	19.5×28.5	個人
112	堂本 印象	年賀状	不詳	版画	9.3×14.2	個人
113	阿部 合成	絵はがき	不詳	油彩	14.2×9.5	個人
114	三岸 好太郎	絵はがき	1933	木版	13.8×8.8	個人
115	三浦 景生	絵手紙	1998	水彩	24.2×16.7	個人

No.	作家名	作品名	制作年月日	素材・技法	寸法 (cm)	所蔵先
116	矢萩 喜従郎	年賀カード 1988年 (河口湖)	1987	写真	21.4×15.0	個人
117		年賀カード 1989年 (トルコ)	1988	写真	21.4×15.0	個人
118		年賀カード 1990年 (トルコ)	1989	写真	21.4×15.0	個人
119		年賀カード 1991年 (トルコ)	1990	写真	21.4×15.0	個人
120		年賀カード 1992年 (トルコ)	1991	写真	15.0×21.4	個人
121		年賀カード 1992年 (トルコ)	1991	写真	21.4×15.0	個人
122		年賀カード 1993年 (バリ島)	1992	写真	21.4×15.0	個人
123		年賀カード 1994年 (バン格拉デシュ)	1993	写真	15.0×21.4	個人
124		年賀カード 1995年 (気仙沼)	1994	写真	15.0×21.4	個人
125		年賀カード 1996年 (ポルトガル)	1995	写真	15.0×21.4	個人
126		年賀カード 1997年 (ポルトガル)	1996	写真	21.4×15.0	個人
127		年賀カード 1998年 (ポルトガル)	1997	写真	21.4×15.0	個人
128		年賀カード 1999年 (タンザニア、ケニア)	1998	写真	21.4×15.0	個人
129		年賀カード 2000年 (タンザニア、ケニア)	1999	写真	21.4×15.0	個人
130	吉村 弘	Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
131		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
132		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
133		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
134		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
135		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
136		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
137		Letter Garden 1987	1987	紙、葉	10.0×15.0	個人
138		Sound Letter:Wave 1987	1987	紙、粒	10.0×15.0	個人
139		Sound Letter:Wave 1987	1987	紙、粒	10.0×15.0	個人
140		Sound Letter:Wave 1987	1987	紙、粒	10.0×15.0	個人
141		Sound Letter:Wave 1987	1987	紙、粒	10.0×15.0	個人
142		Sound Letter1988	1988	紙、粒	10.0×15.0	個人
143		Sound Letter1988	1988	紙、粒	10.0×15.0	個人
144		Compact Post Card Autumn Sonata 1990	1990	紙、葉	(直径) 12	個人
145		Compact Post Card 1991	1991	紙	(直径) 12	個人
146		Compact Post Card 1991	1991	紙	(直径) 12	個人
147		I dreamed I could fly 1996	1996	紙、粒	10.0×15.0	個人
148		I dreamed I could fly 1996	1996	紙、粒	10.0×15.0	個人
149		Post Card 2000	2000	ラミネート、葉	11.0×15.5	個人
150		Post Card 2000	2000	ラミネート、葉	11.0×15.5	個人
151		Post Card 2000	2000	ラミネート、葉	11.0×15.5	個人
152		Post Card 2000	2000	ラミネート、葉	11.0×15.5	個人
153		Voice letter by hiroshyosihmura bisbigli d'estate 1999 夏のひとりごと	1999	CD、葉	12.5×14.2	個人
154		Voice letter by hiroshi yosihmura in the University Autumn 1999	1999	CD、葉	12.5×14.2	個人

No.	作家名	作品名	制作年月日	素材・技法	寸法 (cm)	所蔵先
155	吉村 弘	Voice letter by hiroshi yosihmura in the Arisugawa Park Jan.11.2000	2000	CD、葉	12.5×14.2	個人
156	濱田 亨	年賀カード1989	1988	リノカットEA	15.5×22.0	個人
157		年賀カード1990	1989	リノカット14/35	15.5×22.0	個人
158		年賀カード 1991	1990	リノカット5/45	15.5×22.0	個人
159		年賀カード 1992	1991	リノカット13/40	15.5×22.0	個人
160		年賀カード 1993	1992	リノカット13/40	15.5×22.0	個人
161		年賀カード 1994	1993	リノカット15/50	15.5×22.0	個人
162		年賀カード 1995	1994	リノカット12/50	22.0×15.5	個人
163		年賀カード 1996	1995	リノカット7/50	22.0×15.5	個人
164		年賀カード 1997	1996	リノカット7/50	15.5×22.0	個人
165		年賀カード 1998	1997	リノカットed50	22.0×15.5	個人
166		年賀カード 1999	1998	リノカット8/50	15.5×22.0	個人
167		年賀カード 2000	1999	リノカット8/50	15.5×22.0	個人
168			絵手紙 (1ページ)	1999.夏	ペン、水彩	(便箋) 32×21 (封筒)
169		絵手紙 (7ページ)	1999.12.20	ペン、パステル	(便箋) 32×21 (封筒)	個人
170		絵手紙 (3ページ)	2000.1.7	ペン、パステル	(便箋) 32×21	個人
S-1	鈴木 昭男	手紙	1991	カーボン紙	(便箋・カーボン紙) 18×16.5 (封筒) 9.5×16.5	個人
S-2	ルイス・カトリエル (Luis Catriel)	手紙	1978	印刷、 コラージュ	(便箋) 28.7×22.7 (中袋) 22.0×8.4 (コラージュ) 11.0×7.5 (封筒) 9.8×22.5	個人
S-3	ルイス・カトリエル	手紙	1980	写真、インク	(便箋) 14.5×10.6 (封筒) 12.5×7.2	個人
S-4	ウンベルト・スタナロ (Umberto Stagnaro)	手紙	1980	インク・瓶 (便箋) 22.0×28.0 (封筒)	12.0×17.8	個人
S-5	ウンベルト・スタナロ	手紙	1981	インク・瓶 (便箋) 29.5×21 (封筒)	23.×32.3	個人

Ⅱ. 教育普及

1. ワークショップ

① 手と目の冒険広場「色と形のカレイドスコープ」

* 展覧会については、p.21参照

ア. 小さなトランク・ミュージアム・私の美術館

講師：新見隆（武蔵野美術大学教授）

日時：8月1日、7日、8日 全3日間

10:30-4:30

参加者：小学4年生以上21人

『画材と素材の引き出し博物館』の展示に関連して、美術館と自分の関係について、「モノを集める」「モノを愛しむ」ことがどういふことを認識するために開催、自分のコレクションや興味のあるモノを持ち寄って発表。次にそれらを構成して展示し、他人にプレゼンテーションすることを考え、自分のトランク・ミュージアムとして制作した。講師の講義では、ジョセフ・コーネルなどの話しもあり、私的コレクションの意味が魅力的に語られた。



イ. のぞきあなーわたしの向こう側をみつめて

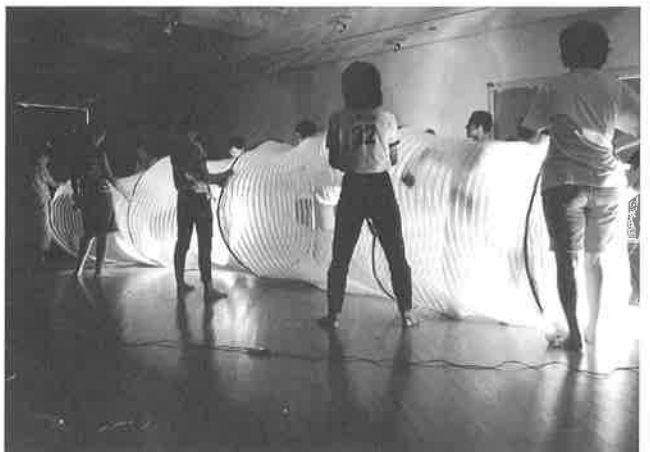
講師：池宮中夫（舞踏家） 協力：Nomado〜s

日時：8月15日、21日、22日 全3日間

10:30-4:30

参加者：小学4年生以上21人

万華鏡や色と形がキーワードとなる今回の展示作品を視覚的に自分に取り込み、自分の色・形をあらためて考えながら自分の向こう側をのぞいてゆく、という行為を身体を使って表現した。展示室の作品の前で踊ってみたり、自分の日常の絵日記を描いてみてそれを披露してみたり、自分自身、又は他者との関係を意識しながら内面にあるものを引き出していった。



ウ. 広がる色・集まる形ーイメージの万華鏡づくり

進行：TVTボランティア・チーム

日時：8月4日、5日 全2日間

1:30-4:30

参加者：親子または家族など2人一組17組

目黒区美術館トイ・コレクション・ボランティア・チーム企画による初めてのワークショップとして開催。綿密な打ち合わせを重ねた末、オリジナリティーの高いワークショップに仕上がった。万華鏡を覗いた時に広がる形と色の美しい組み合わせの世界を、板染め染色と和紙の組み合わせで制作した。親子または家族の2人一組が対象に、それぞれ工夫を凝らして楽しんだ。予想を上回る応募状況で、幼児親子へのワークショップの展開の必要性も感じた。



エ. 見て・見て・色と形—虹色を追って

進行：TVTボランティア・チーム

日時：8月18日、19日 全2日間

1：30-4：30

参加者：親子または家族など2人一組15組

同じく、こちらもTVTボランティアチームによる、創作的なワークショップ。展示を見た後、テレイドスコープ作成、それを持って実際にモノを見た。次に、虹色の不思議をみるため、何度も実験をとおして出来上がった特製シャボン玉液を使って、屋外で大きなシャボン玉を造って被膜に映る景色や色を楽しんだ。最後は、三環式プロジェクターで、虹色に映る影を体に投影しながら、色と形の不思議を体感した。



オ. 人間万華鏡・からだのカタチ・動き・表情

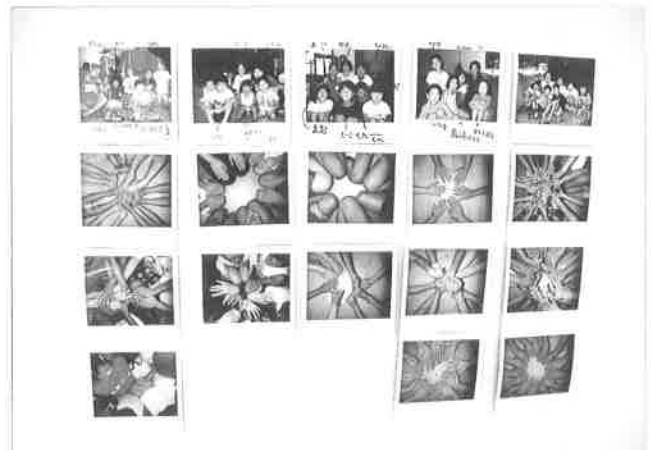
講師：榎本寿紀（ワークショップ・エドゥケーター）

日時：8月11日、12日、13日 全3日間

10：30-4：30

参加者：小学1年生以上4年生まで29人

大きな特製テレイドスコープを3種類用意し、そこに身体のいろいろな部分を意識して動かし、プロジェクターを通して壁に大きく映写する。特に、身体の隅々にある形に注目し、それぞれの個性を観察し認め合う。そして、グループごとに手や肘、足、指などをテレイドスコープの中心に集めてみて投影し、壁面やモニターに写し出されるに身体の万華鏡を楽しんだ。



カ. 遊びの広場『カラフル・ポケット』

日時：7月31日、8月3日、6日、10日、14~17日、20~24日、26~29日、31日、9月3~5日、10~12日、17~19日

1：00~5：00

参加者：1,266人

万華鏡のような繰り返す形の面白さを、色紙を折って切って作成し、透明な袋に入れて色と形の構成を楽しんだ。

② 土からの発見

（だんごむしプロジェクト2000—いのちのすむところ）

会期：3月11日~4月16日

東京都教育庁が奨める交流・参加型学習の趣旨に賛同する、目黒区環境保全課、大田区環境保全課、東京工業大学、目黒区美術館が連携して企画実施した「だんごむしプロジェクト2000」の1部として開催した。月に1度の会合を持ち、環境というフレームから、土を改めて見直す機会をつくるため、さまざまな分野でプログラムを構成した。美術館のテーマは、美術から土を見直すことを提唱、環境保全課、公園緑地課などの協力を得ながら進めていった。

ア. 土が語るもの—土地の時間と人・歴史

講師：木暮伸也（美術家）

日時：3月11日、12日、19日、26日 全4日間

10：30-4：30



参加者：小学4年生以上13人

自分が住む土地や地域の性格や歴史に対する思いを、ビジュアルな表現に置き換えて発表を続ける木暮氏を講師に招き、参加者とともに、今回のテーマのエリアにもなっている目黒区と大田区のさまざまな地域の土を採集し、その土に付随する事を調べ、作品にしていった。多様な土の色を構成する人、ある街道沿いにある神社の土とそのいわれを組み合わせる人など、さまざまな視点から土を見直す作業が展開した。作品は一人、一点ずつ制作、最後には思いおおいに作品について述べあった。

イ. 土の表情 目黒から、大田から一土を焼く

講師：安原喜孝（陶芸家）

日時：3月25日、4月2日、9日 全3日間

10：30-4：30

参加者：中学生以上29人

焼き物になる土と、普通にある土は何が違うのか。近くにある土を焼くとどうなるのか、こうした土に対する素朴な疑問を実験を通して確かめていった。グループごとに集めた土は、工事現場の深いところの土、土手の土、学校の校庭の土など多様な色と粘性のものがあつた。集めた土を練ってサンプルをつくり、重さ長さを焼成前後で比べ、焼き物になる土を特定して、実際に小さなものを作ってみた。土の色の多様さ、粘度の加減など、新鮮な土への興味がかきたてられた内容となった。



ウ. 土のからだ体験・MUD BOOKをつくる

講師：榎本寿紀（ワークショップ・エドゥケーター）

日時：3月28日、29日、31日 全3日間

10：30-4：30

参加者：新小学1年生以上中学生まで29人

子供たちが全身を使った泥体験をする機会が少なくなった現在、土の触覚を確かなものに感じ、その匂いや暖かさを体験する企画として開催。目黒区内にあるケルネル田圃に入り、泥遊びを行った。その導入には、土の中の生き物についての話しや、土がどのようにできるかの話しも行った。最後に泥体験のイメージや記憶をストーリーに置き換え、自分達が持ち寄りたり、集めたりした土で絵本を描いて発表した。大変活気のある内容となった。

③ 紙からの発見

ア. 和紙-こうぞ、みつまたの個性を知る一紙の立体

講師：内村純子（ピー・ワーク主宰）

日時：4月1日、8日、15日 全3日間

10：30-4：30

参加者：小学4年生以上25人

土のワークショップの他に、今回は、和紙のコースも久しぶりに開設。和紙の魅力を楮に探った。一般的にいわれている和紙のイメージとは違う、和紙の本質に迫るべく、紙漉きの里をめぐる講師の体験談をもとに熱心な講義が続いた。100%楮とパルプが混入された場合など、素材感や風合いの違いを確認しながら、小さな紙漉きもおこなった。



2 ギャラリーツアー

「手と目の冒険広場 色と形のカレイドスコープ」展等開催中に学芸員その他のスタッフの指導により各展示室にわかれてギャラリーツアーを実施した。

開催日：8月17日

参加者：江戸川区立第五葛西小学校 6年生 20人

開催日：9月3日

参加者：目黒区立宮前小学校 5年生 37人

開催日：9月4日

参加者：目黒区立不動小学校	4年生	66人
〃	5年生	74人
開催日：9月7日		
参加者：大田区立久原小学校	5年生	111人
目黒区立下目黒小学校	6年生	44人
開催日：9月8日		
参加者：目黒区立向原小学校	5年生	52人
目黒区小学校園工部会		17人
開催日：9月9日		
参加者：目黒区立五本木小学校	4年生	32人
〃	5年生	54人
カインターナショナル専門学校		17人
開催日：9月10日		
参加者：目黒区立下目黒小学校	1年生	46人
開催日：9月14日		
参加者：目黒区立原町小学校	3年生	58人
開催日：9月16日		
参加者：目黒区立中目黒小学校	5年生	56人
開催日：9月17日		
参加者：目黒区立菅刈小学校	2年生	41人
〃	3年生	48人
開催日：9月18日		
参加者：目黒区立下目黒小学校	3年生	42人
〃	4年生	33人
開催日：10月29日		
参加者：目黒区立五本木小学校	6年生	39人

3 展覧会関連事業

① 京友禅

- ア 講演会 「楊枝糊について」
 講師：山田 忠夫（友禅作家）
 開催日：4月29日、5月5日
 参加者：延113人



② 第36回 朝日陶芸展

- ア 列品解説

- 講師：福永 重樹（目黒区美術館長）
 開催日：7月3日、7月17日
 参加者：延48人

③ 第9回 染・清流展

- ア 講演会 「自作を語る—編む造形—」

- 講師：関島 寿子（染色作家）
 開催日：10月10日
 参加者：35人

- イ 講演会 「自作を語る」

- 講師：上野 真知子（染織作家）
 開催日：10月17日
 参加者：18人

- ウ 講演会 「自作を語る」

- 講師：伊砂 利彦（染色作家）
 開催日：10月23日
 参加者：30人

- エ 講演会 「自作を語る—染色作家を志した頃から」

- 講師：麻田 脩二（染色作家）
 開催日：10月24日
 参加者：18人

- オ 講演会 「自作を語る—創作ノート」

- 講師：八幡 はるみ（染色作家）
 開催日：10月31日
 参加者：31人

- カ 講演会 「走泥社50年と戦後京都の前衛的工芸運動回顧」

- 講師：鈴木 治（陶芸家）
 開催日：11月3日
 参加者：30人

④ 帰山窯の100年

- ア 講演会 「初代・井高帰山—その作陶の軌跡」

- 講師：二代・井高帰山（陶芸家）
 開催日：12月11日
 参加者：80人

⑤ 所蔵作品展 アーティストの絵手紙展

- ア 実技講座 「“アートする手紙”をつくろう」

- 講師：吉村 弘（早稲田大学文学部講師）
 開催日：3月18日
 参加者：18人

Ⅲ. 入館状況

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	1日平均		
所蔵作品展 目黒流美術の楽しみ方	11年3月13日～ 11年4月11日	10日間 (11年度分)	623人 (11年度分)	62人 (11年度分)	A,B,C,L	全期間26日間 1,200人
京友禅 きのう・きょう・あした	11年4月17日～ 11年6月6日	44日間	6,638人	151人	A,B,C,E,L,W	
第36回 朝日陶芸展	11年6月12日～ 11年7月18日	32日間	7,630人	238人	A,B,C,E,L,W	
手と目の冒険広場 色と形のカレイドスコープ	11年7月31日～ 11年9月19日	44日間	7,333人	167人	A,B,C,E,L,W	
第9回 染・清流展	11年10月9日～ 11年11月14日	32日間	1,809人	57人	A,B,C,E,L,W	
婦山窯の100年	11年11月27日～ 11年12月26日	26日間	1,699人	65人	A,B,C,E,L,W	
めぐろの子どもたち展	12年1月15日～ 12年1月30日	14日間	8,563人	612人	A,B,C,E,L,W,G	
目黒区美術・書-1999	12年2月12日～ 12年3月5日	20日間	2,357人	118人	A,B,C,E,L,W	
所蔵作品展 アーティストの絵手紙展	12年3月11日～ 12年4月16日	18日間 (11年度分)	1,394人 (11年度分)	77人 (11年度分)	A,B,C,E,L,W	全期間32日間 3,722人
合計		240日間	38,046人	159人		

新匠工芸展	11年5月12日～ 11年5月23日	11日間	963人	88人	G	
昭和シェル石油現代美術賞展	11年6月30日～ 11年7月18日	17日間	1,970人	116人	G	
台湾日本現代版画交流展	11年8月31日～ 11年9月12日	12日間	490人	41人	G	
美術館協力事業 目黒区民まつり区民作品展	11年9月28日～ 11年10月3日	6日間	1,699人	283人	A,B,C,E,L,W,G	

注 A=展示室A、B=展示室B、C=展示室C、E=エントランスホール、L=展示ロビー、W=ワークショップ室、G=区民ギャラリー

IV. 作品収集

●目黒区美術館資料収集基本方針

目黒区美術館資料の収集については、優れた美術作品（以下「作品」という）と、その理解を深めるうえで補助的な役割を果たし得る資料（以下「補助資料」という）を、次の項目により計画的に収集する。

1. 近代から現代に至るわが国の美術の流れを体系的に理解するうえで有益な作品
2. 作品の成立する過程、素材および技術と表現の関係を理解するうえで有益な作品および補助資料
3. その他、目黒区美術館の所蔵品としてふさわしい作品および補助資料

収集対象

作 品	平面（洋画、日本画、素描、版画、書など） 立体（彫刻、工芸など） 映像（写真、映画、ビデオなど）
補助資料	素材・工程・技法などに関わる補助資料 作品制作に関わる書簡、日記など 上記収集に関わる文献

●収蔵作品件数

年 度	平 面	立 体	映 像	工 芸	コレクション	計
昭和56～平成10	837	34	10	14	2	897
平成11	37	0	0	3	0	40
計	874	34	10	17	2	937

●平成11年度 収蔵作品一覧

○寄贈作品

作 家 名	作 品 名	制作年	寸 法 (cm)	素 材 ・ 技 法
野 村 久 之	透明な太陽	1958	80.0 × 121.0	顔料・箔・紙
	メカニズム	1959	120.0 × 187.5	〃
	騒 騒	1959	91.0 × 152.0	〃
	残 夢	1959	91.0 × 121.0	〃
	導 体	1959	119.0 × 93.5	顔料・紙
	メカニズム60-A	1960	69.5 × 137.0	顔料・箔・紙
	メカニズム60-B	1960	95.6 × 75.5	〃
	メカニズム60-C	1960	72.5 × 90.5	〃
	土 塊	1961	75.0 × 94.5	顔料・ボード
	カルマ	1961	91.0 × 121.0	顔料・箔・鉄粉・紙
栗 原 信	風 景	1931	60.6 × 72.3	油彩・キャンバス
上 野 春 香	キヤーニウ風景	1929	80.6 × 100.0	油彩・キャンバス
横 手 貞 美	裸 体	1929ころ	55.0 × 46.0	油彩・キャンバス
成 井 弘	サナリー新緑	1987ころ	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス
	サナリー近郊	1987ころ	90.9 × 116.7	〃
	鳥羽のヨット	1979	97.0 × 145.5	〃
	ばら・シーボニアヨットハーバー	1992	116.7 × 80.3	〃
	初夏・コメノ（ギリシャ）	1993	97.0 × 145.5	〃
	ヨットハーバー（三谷・蒲郡）	1996	97.0 × 145.5	〃
	野尻湖畔	1994	72.7 × 90.9	〃
	アヴィニオン	不祥	60.6 × 72.7	〃
	野尻湖風景	1995	90.7 × 145.5	〃

	盛夏・野尻湖	1987	97.0 × 145.5	〃
	ローヌ河	1987	53.0 × 72.7	油彩・キャンバス
門脇文雄	雪 仏	1999	高さ23.0・幅40.0・長さ67.0	陶
松本輝夫	疋田大霞	1999	天然本藍染(天然灰汁醸酵建) 辻ヶ花紋り	着物
伊砂利彦	スクリヤー・ビン作曲 焔に向ってのイメージより	1990ころ	型絵染きもの	着物

○寄託作品

作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
野村 耕	ピアズリー	1960～70	額75.5 × 57.3 画面28.0 × 49.0	コラージュ・紙
	作 品	1960～70	額57.3 × 75.5 画面30.0 × 44.5	〃
	ピアズレー	1960～70	額75.5 × 57.3 画面17 × 18	〃
	顔	1960～70	額75.5 × 57.3 画面47.0 × 44.0	〃
	ポッチチェリ ビーナス	1960～70	額57.3 × 75.5 画面40.5 × 65.5	〃
	リンドナー	1960～70	額75.5 × 57.3 画面44.5 × 33.0	〃
	モジリアニ	1960～70	額75.5 × 57.3 画面59.5 × 34.5	〃
	ピカソ	1960～70	額75.5 × 57.3 画面60.5 × 37.0	〃
	ヴィーナスの誕生	1960～70	額57.3 × 75.5 画面43.5 × 60.0	〃
松本 功二	パリの街角	1929/30	92.0 × 73.0	油彩・キャンバス
	婦人像	1931	116.0 × 89.0	〃
	室内 静物	1932	89.0 × 116.0	〃
	滞欧デッサン (134点)	1929～31		鉛筆・淡彩・紙

V. 作品等貸出

○作品貸出

作 品 名	作家名	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名
『殴られる「彼」衣装1925.6 築地小劇場』2点	須山計一	11.8.31～11.10.30	名古屋市美術館	築地小劇場とその時代展
白い服のパリジェンヌ ヴァイオリンのある静物 金髪の裸婦	高野三三男 田中保	11.12.22～12.3.31 11.12.22～12.3.31	東京都庭園美術館	アールデコと東洋展
フットボール 割れた顔 自画像	名井萬亀	12.2.3～12.3.31	広島県立美術館	発掘 名井萬亀展

○教育普及用教材貸出

教 材 名	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名
画材の引き出し博物館 素材の引き出し博物館	11.4.13～11.5.25	いわき市立美術館	ようこそ美術図鑑へ ～現代美術コレクションより～

VI. 刊行

1 ピリエ（目黒区美術館ニュース）

目黒区美術館では、美術館活動の広報を目的に、美術館ニュース「ピリエ」を発行している。「ピリエ」(Piliers)は、フランス語で「柱、支柱」あるいは「支柱となる人、物」のことで、当館のエントランスホール正面にある4本の柱を意味している。

第17号

発行：2000年3月31日

サイズ：A4

ページ数：4頁

2 目黒区美術館年報 平成10年度

発行：2000年2月10日

サイズ：A4

ページ数：80頁

IPILIERS ピリエ NO.17
2000年3月31日発行

特集・アーティストの絵手紙展－藤田嗣治から現代作家まで



目黒区美術館
〒153-8501 東京都目黒区目黒1-1-1
TEL: 03-3711-1111 FAX: 03-3711-1112
http://www.musee-merit.jp

目黒区美術館 年報 平成10年度

Ⅶ. 区民ギャラリー

展 覧 会 名	期 間	延日数(日)	入場者(人)
第14回らゆう展	4/6～4/11	6	400
'99自由が丘フォトクラブ作品展Ⅲ	4/13～4/18	6	470
第7回えふけい水彩画展	4/13～4/18	6	655
第10回クロッキーの会記念展	4/20～4/25	6	300
草木染めに依る手織り作品展	4/27～5/2	6	549
林大輔展	5/3～5/9	6	200
馬場敬一展	5/3～5/9	6	350
小さな小さな旅のスケッチ展Ⅱ	5/25～5/30	6	800
アートランダム展	6/1～6/6	6	240
水耀会	6/8～6/13	6	237
目黒イーゼル会展	6/8～6/13	6	250
第2回コンテンポラリーアート並河座展	6/15～6/20	6	180
第7回目黒区美術家協会会員展	6/22～6/27	6	352
第9回勤労者美術展	7/20～7/25	6	305
ル・コンテ展	7/27～8/1	6	251
第4回へちま展	7/27～8/1	6	327
共栄書道院展	8/3～8/8	6	900
第4回まんさくの会展	8/10～8/15	6	200
自由アート展1999	8/17～8/22	6	280
第10回翠粋酔展	8/24～8/29	6	210
橋本秋畦書展併催墨洋書展	9/14～9/19	6	284
シボリコミュニティ東京'99作品展	9/21～9/25	5	428
交差する始点	9/21～9/25	5	193
第34回目黒区文化祭自主グループ発表会	10/5～10/11	7	556
バン格拉デシュの写真家から見た日本の人々と自然	10/13～10/17	5	500
道草	10/13～10/17	5	260
小林正写真展「輝くとき」目黒平塚幼稚園の子どもたち	10/19～10/24	6	302
井内淳司 個展	10/19～10/24	6	30
群体	10/26～10/31	6	100
第3回さわらえの会 水彩展	10/26～10/31	6	180
第17回萌画会展	11/2～11/7	6	462
第34回目黒区文化際 花道茶道展覧会	11/9～11/14	6	481
池坊緑葉式 花結展	11/16～11/21	6	156

展 覧 会 名	期 間	延日数(日)	入場者(人)
第34回目黒区文化祭ユネスコ美術展	11/23~11/28	6	428
台湾水墨画家 林淳奕展	11/30~12/5	6	100
第23回 ZOB展	12/7~12/12	6	220
第11回 ARTEX TOKYO '99	12/14~12/19	6	75
Inbornーそれぞれの気配	12/21~12/26	6	165
中田洸介・水木しげる先生の世界を描く	12/21~12/26	6	220
WALL HANBING (武蔵野美術大学3年)	1/5~1/10	6	117
JCAA2000年賞展	1/5~1/10	6	150
杉野女子短期大学部生活芸術科卒業記念展	2/8~2/13	6	319
BUTAゼミ展	2/15~2/20	6	147
趣墨会連盟卒展	2/22~2/27	6	250
多摩美術大学大学院日本画修了制作展	2/29~3/5	6	280
小さな小さな旅のスケッチ展Ⅲ	2/7~2/12	6	600
小峰力 佐藤たくと二人展	3/14~3/20	7	212
ダブ岡本	3/22~3/26	5	60
YES FUTURE!!	3/28~4/2	6	150
合 計		291	14,881

○本館と区民ギャラリーを同時に使用した展覧会は除いた。

Ⅷ. ボランティア

生涯学習の振興に向けてボランティア活動の重要性が指摘される中、地域においても美術館を通しての社会奉仕活動を希望する人々が多く存在するようになってきた。美術館としてもそのような要望に応え、また住民のニーズを把握し、美術・文化活動の地域への振興を図っていくため、ボランティア活動を積極的に援助し、活用していく必要がある。

目黒区美術館では、昭和62年11月の開館時よりボランティアを受け入れ、現在はラウンジ（喫茶コーナー）の運営、ワークショップや広報活動補助等を行うことを中心に、幅広い活動を目指している。

1. ボランティア数 75人

2. 活動内容

(1) ラウンジ運営—ラウンジ営業部

活動時間：午後0時30分から午後4時30分まで

(ラウンジ営業時間は午後1時から4時まで)

当番：原則として2人

(2) ワークショップ講座—学芸部トイコレクション班

手と目の冒険広場「色と形のカレイドスコープ」展

*ファミリーワークショップ (TVTボランティアチーム)

『広がる色・集まる形—イメージの万華鏡づくり』

日時：8月4日、5日 全2日間 1:00p.m.~4:30p.m.

参加者：32人

『視て・見て・色と形—虹色を追って』

日時：8月18日、19日 全2日間 1:00p.m.~4:30p.m.

参加者：32人

*遊びの広場『カラフル・ポケット』

会期中 計24日間

参加者：延べ210人

(3) チラシなどの発送作業—広報部広報班

年7回 延べ43人

(4) トイコレクション活動について—学芸部トイコレクション班

*昨年に引き続き、下記の日程でアウトリーチ活動実施。

7月10日 区民センター児童館

12月1日 区民センター児童館

2月16日 大岡山小学校

(5) その他

バスツアー、曜日別見学会実施

3. 年間活動記録

4月11日 「所蔵作品展」ボランティア向けキャラトーク

解説：家村珠代（学芸員）

参加者：9人

5月29日 「京友禅展」ボランティア向けキャラトーク

解説：佐川夕子（学芸員）

参加者：11人

11月20日 バスツアー

参加者：31人

①宇都宮美術館 「ライン河の色彩と光—マッケとその仲間たち」見学

②栃木県立美術館 「サンフランシスコ近代美術館展」見学

展覧会見学会後、栃木県立美術館「友の会」のメンバーと交流。お互いの活動内容について報告会があった。

12月6日 「第3回全国博物館ボランティア研究協議会」参加

参加者：職員を含め4人

全国の美術館、博物館、動物園、水族館のボランティア担当職員とボランティアが集まり、講演会・研究報告を聴講した。



トイコレクション班・ファミリーワークショップ風景



トイコレクション班・ファミリーワークショップ風景

IX. 美術館実習

学芸員資格取得単位修得のため、当館において実習を希望したい旨の依頼が多くあることから、検討の結果、平成8年度を初年度としてこれを受け入れることとし、平成11年度は4回目となる。

実習期間、実習内容等については、担当学芸員との面接により決定する。

(提出書類) 履歴書、アンケート、学長からの依頼書等。

平成11年度 ・実習生 21人
・実習期間 8日～23日間
6月初旬～11月中旬

X. 名簿

(1) 財団法人目黒区芸術文化振興財団理事・監事

(順不同、平成12年3月31日現在)

役職	氏名	備考
理事	佐藤 良春	目黒区助役
〃	平尾 眞	目黒区教育委員会教育長
〃	清野 久利	(財)目黒区芸術文化振興財団事務局長
〃	後藤美代子	徳島文理大学文学部教授
〃	市川 政憲	東京国立近代美術館次長
〃	加藤 玲子	目黒ユネスコ協会会長
〃	望月千世子	弁護士
〃	福永 重樹	目黒区美術館長
監事	貝川 肇	東京商工会議所目黒支部副会長
〃	宮山 好兄	目黒区収入役

(2) 財団法人目黒区芸術文化振興財団評議員

(順不同、平成12年3月31日現在)

役職	氏名	備考
評議員	横山 大	目黒区議会議員
〃	下岡 興治	目黒区議会議員
〃	小林 国夫	目黒区議会議員
〃	森 美彦	目黒区議会議員
〃	清原 國雄	目黒区教育委員会委員
〃	工藤 豊太	目黒区立第一中学校長
〃	鍋倉 保彦	目黒区立田道小学校長
〃	櫻井 康雄	都立芸術高等学校長
〃	赤穴 宏	洋画家
〃	芳賀 力	有識者
〃	田淵 保夫	書作家
〃	安原 喜孝	陶芸家
〃	岡田 嘉子	目黒区子ども会連合会副会長
〃	米山 ちよ	目黒区婦人団体連合会会長
〃	勝村次郎介	目黒区住区住民会議連絡協議会
〃	望月 昇	目黒区文化団体連合会常任理事
〃	黛 政男	目黒地区労働組合協議会副議長

(3) 目黒区美術館資料収集委員会

(順不同、平成12年3月31日現在)

役職	氏名	備考
委員長	三木 多聞	東京都写真美術館長
委員	細野 正信	高崎タワー美術館長
〃	桑原 住雄	武蔵野美術大学教授
〃	長谷部満彦	福島県立美術館長
〃	真室 佳武	東京都美術館長

XI. 施設

●工事概要

建築

所在地：東京都目黒区目黒二丁目4番36号

地域・地区：住居地域・準防火地域・第3種高度地区

敷地面積：2,012.79㎡

建ぺい率：67.14%

容積率：201.67%

構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造

地上3階・地下1階

建物高さ：17.89m

延床面積：4,059.21㎡

構造

主体構造：鉄骨鉄筋コンクリート造

その他：外壁花崗岩貼りジェットバーナー仕上げ
(乾式工法)

工期：着工 昭和60年12月2日

竣工 昭和62年3月31日

設計・監理：株式会社日本設計事務所

建築：株式会社竹中工務店東京本店

空調設備：株式会社朝日工業社本店

衛生設備：足立工業株式会社東京支店

電気設備：中国電気工事株式会社東京支店

昇降機設備：横浜エレベータ株式会社

●面積表

展示・教育普及

展示室A：319.10㎡

展示室B：170.46㎡

展示室C：65.80㎡

展示ロビー：44.80㎡

ワークショップ：148.47㎡

廊下・階段・その他：203.17㎡

小計：951.8㎡

区民ギャラリー

区民ギャラリー：379.53㎡

控室：14.5㎡

区民ギャラリーエントランス・階段・その他：198.82㎡

小計：592.85㎡

研究調査

資料室：102.79㎡

修復室：46.09㎡

小計：148.88㎡

収蔵

収蔵庫A：408.36㎡

収蔵庫B：53.85㎡

前室：48.53㎡

荷解室：62.58㎡

搬出入口：56.57㎡

展示用具室：73.40㎡

エレベーター・倉庫・その他：229.63㎡

小計：932.92㎡

管理

事務室：58.05㎡

館長室：32.47㎡

理事長室：24.58㎡

中央管理室：20.64㎡

休養室：24.29㎡

ワークショップ準備室：31.36㎡

映像準備室：14.40㎡

廊下・階段・その他：178.18㎡

小計：383.97㎡

ホール等

エントランス：169.85㎡

ラウンジ：55.84㎡

ベビーコーナー：5.27㎡

廊下・その他：343.58㎡

小計：574.54㎡

機械室等

機械室：277.14㎡

電気室：67.59㎡

エレベーター機械室・自家発電室・その他：129.52㎡

小計：474.25㎡

合計：4,059.21㎡

XII. 沿革

昭和45年	長期計画基本構想で「芸術文化の振興の拠点として総合文化施設の設置」を決定
昭和54年 7月	長期計画実施計画で「美術館の設置」を決定
12月	美術館開設準備室設置
昭和55年 3月	目黒区美術博物館建設検討委員会設置
4月	「東京都目黒区博物館資料取得基金条例」施行
昭和56年 1月	目黒区美術博物館建設検討委員会答申「目黒区が建設する美術博物館の基本構想のあり方について」
3月	目黒区美術博物館建設専門委員設置
4月	目黒区美術博物館（仮称）設置の方針策定
11月	目黒区立美術館（仮称）資料収集委員会要綱を制定
昭和57年 2月	博物館併設構想から美術館単独構想へ変更
3月	第一回資料収集委員会開催－資料収集を開始
10月	区制施行50周年記念事業に位置づけ
昭和59年 2月	目黒区美術館（仮称）基本構想策定（58年6月策定開始）
10月	目黒区美術館（仮称）基本設計策定
昭和60年 3月	目黒区美術館（仮称）実施設計策定
6月	目黒区美術館開設準備委員・臨時委員設置
8月	目黒区美術館開設準備顧問就任 目黒区美術館マーク制作
11月	「プレビュー・目黒区美術館」展開催 （11/12－11/17）
12月	目黒区美術館（仮称）新築工事起工式（12/12）
昭和61年 7月	美術館管理運営の財団委託方針決定
9月	「プレビュー・目黒区美術館2」展開催 （9/9－9/15）
12月	目黒区美術館（仮称）新築工事定礎式（12/5）
昭和62年 3月	「目黒区美術館条例」公布
4月	目黒区美術館新築工事落成式（4/14）
10月	財団法人目黒区芸術文化振興財団設立（10/1）
11月	目黒区美術館開館（11/15）

XIII. 案内

観覧時間：午前10時－午後6時

(ただし入館は午後5時30分まで)

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）

年末年始

観覧料：展覧会ごとにその都度定める。



交通案内：

- JR山手線目黒駅（西口）、東急目黒線（都営三田線、営団南北線）目黒駅より徒歩10分
- バス、渋谷駅より東急 渋41-大井町駅行、田道小学校入口下車3分

目黒駅より、東急、都営

黒01-大岡山小学校行

黒02-二子玉川園行

黒06-三軒茶屋行

黒07-弦巻営業所行

東98-等々力行

榎之助坂
下車3分

平成 11 年度

目黒区美術館年報

2001 年 2 月 10 日発行

編集・発行—目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

Tel. 03-3714-1201(代)

印刷——(株)大塚工芸